茂原市の教育

平成27年度

茂原市教育委員会

はじめに

茂原市教育委員会では、平成23年から平成32年度を計画期間とする後期基本計画において定めた「次代を担う子どもたちを育て、すべての人が生涯を通し学習していくまち」を基本テーマとして各種施策の展開を図っています。

施策の推進にあたっては、行政・家庭・地域・学校がそれぞれの役割を担い、 一体となって子どもたちの健全育成に取り組むとともに、相互の連携を深め、社 会全体で子育てに努めているところです。

平成27年度からは「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により新教育委員会制度がスタートし、首長と教育委員会とを構成員とする総合教育会議において、教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱を定めることとされました。本市においても、すでに策定している後期基本計画との整合を図りながら、総合教育会議の中で検討を進め、今年度中に大綱を策定してまいります。

今後とも首長と教育委員会とが相互に連携しながら教育行政を進めてまいりたいと考えております。

本冊子は、本市の教育施策の概要と資料を取りまとめたものです。今後とも関係 各位のご理解とご協力をお願いいたします。

平成27年9月

茂原市教育委員会教育長 内田達也

目次

1	ガ	5.尿巾の概要	1
	1	茂原市(教育関係)の沿革	2
:	2	人口構造	3
;	3	産業経済	4
4	4	教育施設及び生涯学習施設等	4
п	孝	收育委員会	
	1	教育委員	5
:	2	教育委員会会議	
;	3	平成27年度当初予算	9
4	4	教育委員会組織図	11
	5	分掌事務	12
(6	職員配置	13
Ш	7	P成27年度茂原市の教育方針及び重点施策	14
IV.	Ė	E要施策・主要 事 業	20
	1.	生涯学習】	20
	1	生涯学習の推進	20
:	2	学習機会の充実	20
;	3	生涯学習支援システムの整備	21
	2.	幼児期教育】	21
	1	幼児期教育の充実	21
	3.	学校教育】	22
	1	教育環境の整備	22
:	2	通学環境の整備	23
;	3	教育内容の充実	23
2	4.	特別支援教育の充実	28
ļ	5.	教職員の資質の向上	28
(6.	学校給食の充実	29
		社会教育】	
-			
	1		

	5.	スポーツ・レクリエーション】	33
	1	スポーツ環境の充実	33
	2	スポーツ・レクリエーションの振興	33
	.6.	市民文化】	34
	1	文化環境の整備	34
	2	芸術文化の振興	34
	3	伝統・文化の維持継承	34
	7.	青少年健全育成】	35
	1	青少年健全育成の充実	35
٦,	·	事業計画	27
•	1	・ 生涯学習課	
	2	中央公民館	
	3	本納公民館	
	4	鶴枝公民館	
	5	図書館	
	6	東部台文化会館	
	7	体育課	
	8	美術館·郷土資料館	43
2 0 9	: 14	料 編	4.4
貝	. 不 1	 * 	
	2	が作者・学校一覧	
	3	公立、私立幼稚園の現況	
	4	校舎等保有面積及び校地面積	
	5	生徒・児童数の推移	
	6	児童生徒数及び学級数	
	7	教職員数	
	8	中学校卒業生進路状況	
	9	長期欠席者数及び不登校者数の推移	
1	0	奨学金貸付状況	
1	1	社会教育施設	
1	2	文化財	
1	3	郷土芸能等保存団体	
1	4	社会教育関係委員一覧	68

Ι 茂原市の概要

本市は、千葉県のほぼ中央部、首都圏から 60 k m圏内に位置し、豊かな地下資源である天然ガスと首都圏から 1 時間圏内という立地を生かして、農業・商業・工業などバランスのとれた産業に支えられ、豊かな自然環境と温暖な気候に恵まれるとともに、近隣における教育、文化、医療、商工業等の拠点として発展しました。市域は東西 11.7 km、南北 13.1 km、99.92 km の面積を有しています。

昭和27年に6町村(茂原町、東郷村、豊田村、二宮本郷村、五郷村、鶴枝村)の合併により、人口33,217人、面積65.40 killを有する新しい市として県下で10番目に誕生しました。市制施行当時は、工場適地として広大な飛行場跡地があり、また豊富な埋蔵量を誇る天然ガスを、安価な燃料、原料として供給することが容易であるなど、恵まれた立地条件の下で、戦前より操業する日立製作所㈱茂原工場が昭和28年に電子管部門の新工場を、昭和22年に東京真空管㈱(後の東芝コンポーネンツ㈱)、同32年には東洋高圧工業㈱(現在の三井化学㈱)を誘致しました。また合併前から操業する大多喜天然ガス㈱(昭和31年関東天然瓦斯開発㈱と大多喜ガス㈱に分社)、双葉電子工業㈱等の企業の拡大により近代工業都市が形成されました。

その後、昭和 47 年に隣接の本納町と合併し、現在の市域を形成するとともに人口 60,354 人(茂原地区 50,446 人、本納地区 9,908 人)の新たな茂原市が誕生し、首都圏郊外部の地方都市として発展を続けており、平成 27 年 4 月 1 日現在、91,646 人に達しています。



1 茂原市(教育関係)の沿革

```
茂原町、東郷村、豊田村、二宮本郷村、鶴枝村が合併し茂原市が誕生
昭和27年4月 (1952年)
昭和30年
        (1955年)
               富士見中学校開校
昭和33年
        (1958年)
               市営球場建設
昭和34年
               市立図書館設置
        (1959年)
昭和35年
               南中学校開校
        (1960年)
昭和36年
        (1961年)
               東中学校開校
昭和40年
        (1965年)
               萩原小学校開校
昭和42年
        (1967年)
               中央公民館設置
昭和43年
        (1968年)
               市民会館設置
昭和45年
               ツツジを市の木に制定
        (1970年)
昭和45年
               中の島小学校開校
        (1970年)
昭和47年5月 (1972年)
               茂原市と本納町が合併
昭和48年
        (1973年)
               第28回国民体育大会開催(バドミントン、軟式庭球)
昭和 48 年
        (1973年)
               本納公民館設置
昭和48年
        (1973年)
               市内八千代に図書館移転
               東部小学校開校。五郷幼稚園開設
昭和50年
        (1975年)
               市民憲章制定
昭和52年
        (1977年)
昭和53年
               新茂原幼稚園、中の島幼稚園開設
        (1978年)
昭和55年
        (1980年)
                中央学校給食共同調理場建設
昭和57年
        (1982年)
               早野中学校開校
昭和57年
        (1982年)
               市民体育館設置
平成 元年
        (1989年)
               健康都市宣言
平成 2年
        (1990年)
               平和都市宣言
平成 3年
               緑ヶ丘小学校開校
        (1991年)
平成 5年
                西陵中学校開校
        (1993年)
平成 6年
               美術館・郷土資料館を設置
        (1994年)
平成 9年
        (1997年)
               コスモスを市の花に制定
平成 14 年
               オーストラリア・ソルズベリー市と姉妹都市協定を調印
        (2002年)
平成 14 年
               茂原駅前学習プラザ設置
        (2002年)
平成 22 年
        (2010年)
                第65回国民体育大会開催(バレーボール)
               茂原駅前学習プラザ廃止
平成 26 年
        (2014年)
平成 26 年
               茂原駅前に図書館移転
        (2014年)
平成 27 年
        (2015年)
               東部台文化会館が機構改革(事務委任)により教育委員会所管に
```

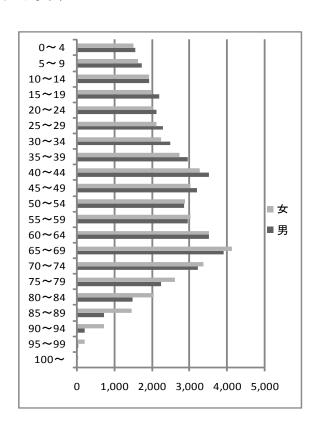
2 人口構造 (平成27年4月1日現在・住民基本台帳・外国人含む)

人 口 91,646人 男 45,167人 女 46,479人

世帯数 39,204世帯

(1) 年齢(5歳ごと)男女別人口(平成27年4月1日現在)

年齢	男	女	計
0~ 4	1,565	1,510	3,075
5 ~ 9	1,723	1,625	3,348
10~14	1,938	1,933	3,871
15~19	2,190	1,995	4,185
20~24	2,134	2,020	4,154
25~29	2,292	2,131	4,423
30~34	2,495	2,242	4,737
35~39	2,946	2,723	5,669
40~44	3,519	3,274	6,793
45~49	3,202	3,018	6,220
50~54	2,856	2,869	5,725
55~59	2,952	3,035	5,987
60~64	3,519	3,524	7,043
65~69	3,920	4,132	8,052
70~74	3,212	3,362	6,574
75~79	2,243	2,600	4,843
80~84	1,484	2,057	3,541
85~89	722	1,460	2,182
90~94	214	723	937
95 ~ 99	38	210	248
100~	3	36	39
合計	45, 167	46, 479	91, 646



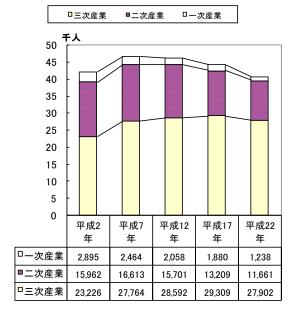
(2) 国勢調査人口の推移

区分		_	人口		Lester	前回人口との比較	
	世帯数	613 MEL			人口密度		
年		総数	男	女	(人/km²)	実数	増加率
大正 14 年	5,712	30,027	14,907	15,120	300.9	630	2.1
昭和 5 年	5,807	31,014	15,421	15,593	310.8	987	3.3
10	5,996	32,083	15,893	16,190	321.5	1,069	3.4
15	6,239	33,110	16,357	16,753	331.8	1,027	3.2
22	8,772	45,814	22,113	23,701	459.1	12,704	38.4
25	8,678	45,568	21,995	23,573	456.6	△ 246	△ 0.5
30	8,948	46,243	22,439	23,804	463.4	675	1.5
35	10,605	50,471	24,441	26,030	505.8	4,228	9.1
40	12,257	52,875	25,300	27,575	529.9	2,404	4.8
45	14,600	58,203	28,448	29,755	583.3	5,328	10.1
50	17,445	64,942	31,958	32,984	650.8	6,739	11.6
55	20,275	71,521	35,293	36,228	716.7	6,579	10.1
60	22,581	76,929	38,156	38,773	770.9	5,408	7.6
平成2年	25,640	83,437	41,326	42,111	834.5	6,508	8.5
7	29,832	91,664	45,353	46,311	916.5	8,227	9.9
12	31,949	93,779	46,024	47,755	937.7	2,115	2.3
17	33,691	93,260	45,679	47,581	932.5	△ 519	△ 0.6
22	35,936	93,015	45,913	47,102	930.1	△ 245	△ 0.3

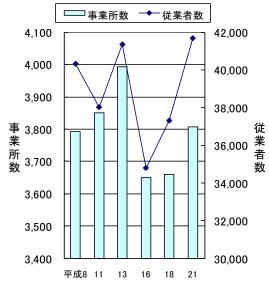
資料:企画政策課

3 産業経済

産業分類別就業状況



事業所・従業者数の推移



資料:企画政策課

4 教育施設及び生涯学習施設等

(1) 教育施設

幼稚園 9園(市立4園)

 小学校
 14校

 中学校
 7校

高等学校 県立3校・私立1校 視聴覚教材センター 1 (組合立)

(2) 生涯学習施設

中央公民館、本納公民館(新治分館)、鶴枝公民館、図書館、美術館・郷土資料館、 市民体育館、社会教育センター、市民会館、青少年指導センター、東部台文化会館

(3) その他の公共施設

総合市民センター、豊岡福祉センター、五郷福祉センター、豊田福祉センター、 二宮福祉センター、東郷福祉センター、老人いこいの家

Ⅱ 教育委員会

1 教育委員(平成27年7月1日現在)



内 田 達 也 (教育長)



鈴 木 一 代 (教育長職務代理者)





鎌田俊郎(委員)



安 藤 明 子 (委 員)

役職	名	E	E	彳	<u>Z</u>	任期
教育	長	内	田	達	也	平成 27. 4. 1~平成 30. 3.31
教 育 職務代	長 理者	鈴	木	_	代	平成 25. 7. 1~平成 29.6.30
委	員	燕	藤		晟	平成 26.10.1~平成 30.9.30
委	員	鎌	田	俊	郎	平成 24.10. 1~平成 28.9.30
委	員	安	藤	明	子	平成 27. 6.30~平成 31. 6.29

2 教育委員会会議

教育委員会会議は定例会 12 回と臨時会 1 回の合計 13 回開催しました。また、教育委員会と教員との相互理解を深めるため、新任の学校教諭、新教頭を対象に教育委員会会議の傍聴、会議終了後の意見交換等も行いました。

①開催回数(平成26年4月~27年3月)

	定例会	臨時会	計
回数	1 2	1	1 3

②議決事項等(平成26年4月~平成27年3月)

	開催日	議案番号及び議案名
4月定例会	4月24日	議案第1号 学校評議員の委嘱について
		議案第2号 茂原市社会教育委員の委嘱について
		議案第3号 茂原市公民館運営審議会委員の委嘱について
		議案第4号 茂原市立図書館協議会委員の任命について
		議案第5号 茂原市立美術館・郷土資料館協議会委員の任命
		について
		議案第6号 茂原市教育委員会行政組織規則の一部を改正する
		規則を制定することについて
		議案第7号 平成25年度地方教育行政の組織及び運営に関す
		る法律第27条第1項に基づく教育委員会の点
		検・評価について
		(報告事項:3件)
5月定例会	5月 22 日	議案第1号 茂原市立小学校及び中学校管理規則の一部を改正
		する規則の制定について
		議案第2号 茂原市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一
		部を改正する規則の制定について
		議案第3号 茂原市青少年指導センター運営協議会委員の委嘱
		について
		(報告事項:2件)
6月定例会	6月26日	議案第1号 学校給食施設検討委員会設置要綱の制定について
		(報告事項:6件)
7月定例会	7月22日	議案第1号 平成27年度使用教科用図書の採択について
		(報告事項: 3件)
		(新任教頭7名傍聴)
8月定例会	8月21日	議案第1号 茂原市指定文化財の指定について
		(報告事項: 4件)
		(新任教諭6名傍聴)

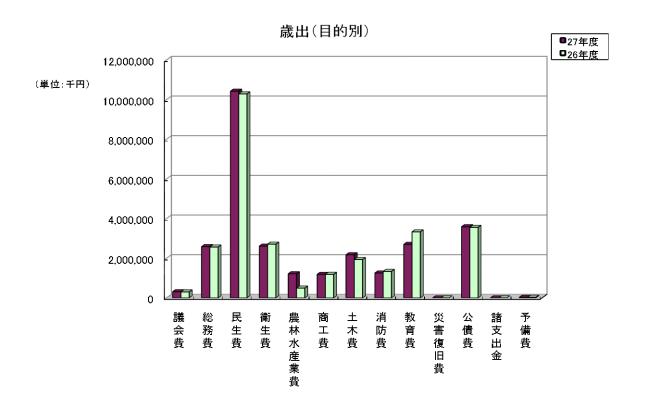
	開催日	議案番号及び議案名
9月定例会	9月25日	議案第1号 平成26年度茂原市教育功労者被表彰者の決定に
		ついて
		議案第2号 茂原市私立幼稚園就園奨励費補助金交付規則の一
		部を改正する規則の制定について
		議案第3号 茂原市学校給食施設検討委員会委員の委嘱につい
		て
		議案第4号 茂原市立美術館・郷土資料館協議会委員の任命につ
		いて
		(報告事項:3件)
		(新任教諭8名傍聴)
10 月定例会	10月30日	議案事項なし
		(報告事項:5件)
11 月定例会	11月13日	議決事項なし
		(報告事項:5件)
		(決定事項:2件)
12 月定例会	12月25日	議案第1号 茂原市教育委員会感謝状受賞者の決定について
		(報告事項:5件)
1月定例会	1月29日	議案第1号 茂原市東部台文化会館の管理に伴う茂原市教育委
		員会への事務委任について
		(報告事項: 4件)
2月定例会	2月17日	議案第1号 教育委員会委員の辞職につき同意を求めることに
		ついて
		議案第2号 茂原市青年館設置及び管理に関する条例の一部を
		改正する条例を制定するよう市長に申し入れるこ
		とについて
		議案第3号 指定管理者の指定について議会の議決を求めるよ
		う市長に申し入れることについて
		議案第4号 指定管理者の指定期間の変更について議会の議決
		を求めるよう市長に申し入れることについて
		議案第5号 長生郡市広域市町村圏組合規約の変更に関する意
		見について
		(報告事項:6件)
3月臨時会	3月11日	議案第1号 県費負担教職員のうち校長及び教頭の任免その他
		の進退に関する内申について
		議案第2号 平成27年度教科用図書長生採択地区協議会規約
		の制定の承認について

	開催日		議案番号及び議案名
3月定例会	3月26日	議案第1号	茂原市東部台文化会館の管理及び運営に関する規
			則の制定について
		議案第2号	茂原市教育委員会公告式規則の一部を改正する規
			則の制定について
		議案第3号	茂原市教育委員会会議規則の一部を改正する規則
			の制定について
		議案第4号	茂原市教育委員会傍聴人規則の一部を改正する規
			則の制定について
		議案第5号	茂原市教育委員会行政組織規則の一部を改正する
			規則の制定について
		議案第6号	茂原市教育委員会公印規則の一部を改正する規則
			の制定について
		議案第7号	茂原市教育委員会処務規程の一部を改正する訓令
			の制定について
		議案第8号	茂原市青少年指導センター設置条例施行規則の一
			部を改正する規則の制定について
		議案第9号	茂原市立美術館・郷土資料館管理及び運営に関する
			規則の一部を改正する規則の制定について
			茂原市立小中学校の適正規模の設定について
			茂原市スポーツ推進審議会委員の任命について
		議案第 12 号	平成27年度茂原市の教育方針及び重点施策の
			制定について
		(報告事項:	6件)

3 平成27年度当初予算

(1) 歳出(目的別)

										(単位:刊	f円、%)
	区分					平成27年度	当初	平成26年度	当初	増減額 ③	増減率
	区分			予算額 ①	構成比	予算額 ②	構成比	①-②	3/2		
議		会	:		費	310,953	1.1	301,300	1.1	9,653	3.2
総		務	;		費	2,584,786	9.2	2,563,578	9.2	21,208	0.8
民		生			費	10,424,939	37.1	10,286,908	37.1	138,031	1.3
衛		生			費	2,612,208	9.3	2,710,414	9.8	▲ 98,206	▲ 3.6
農	林	水	産	業	費	1,218,239	4.3	493,951	1.8	724,288	146.6
商		工			費	1,185,821	4.2	1,187,016	4.3	▲ 1,195	▲ 0.1
土		木	:		費	2,174,341	7.8	1,935,070	7.0	239,271	12.4
消		防	ī		費	1,257,459	4.5	1,335,121	4.8	▲ 77,662	▲ 5.8
教		育	;		費	2,700,852	9.6	3,330,124	12.0	▲ 629,272	▲ 18.9
災	害	復	<u> </u>	旧	費	1	0.0	1	0.0	0	0.0
公		債			費	3,588,400	12.8	3,556,516	12.8	31,884	0.9
諸	3	と し	出	ļ	金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
予		備	<u></u>		費	30,000	0.1	30,000	0.1	0	0.0
		計	•			28,088,000	100.0	27,730,000	100.0	358,000	1.3

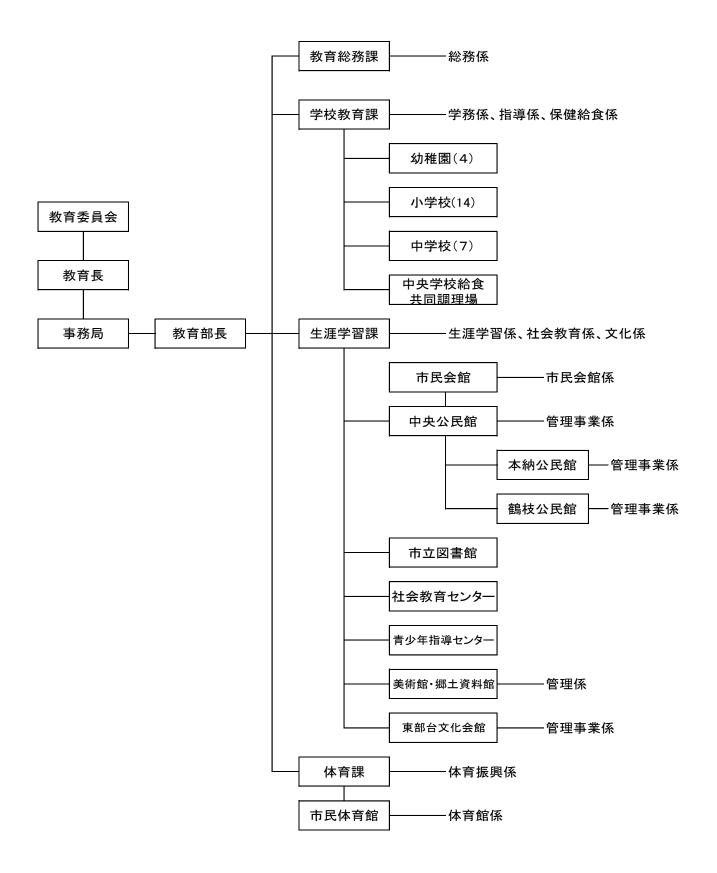


(2) 教育費の内訳

(単位:千円)

予算科目		27年度	予算額	26年度	予算額	(C)増減額	増減率(%)
	丁 异科日	予算額(A)	構成比	予算額(B)	構成比	(A) - (B)	(C)/(B)
教	育費総額	2,700,852	100%	3,330,124	100%	▲ 629,272	▲ 18.9
1	教育総務費	267,675	8.0%	268,778	8.1%	▲ 1,103	▲ 0.4
	(1) 教育委員会費	2,575	0.1%	2,585	0.1%	1 0	▲ 0.4
	(2) 事務局費	265,090	8.0%	266,192	8.0%	▲ 1,102	▲ 0.4
	(3) 学校等施設建設 改修基金費	10	0.0%	1	0.0%	9	900.0
2	小学校費	456,772	13.7%	1,241,435	37.3%	▲ 784,663	▲ 63.2
	(1) 学校管理費	184,509	5.5%	187,541	5.6%	▲ 3,032	▲ 1.6
	(2) 教育振興費	128,872	3.9%	101,034	3.0%	27,838	27.6
	(3) 学校建設費	143,391	4.3%	952,860	28.6%	▲ 809,469	▲ 85.0
3	中学校費	460,114	13.8%	200,951	6.0%	259,163	129.0
	(1) 学校管理費	124,310	3.7%	121,154	3.6%	3,156	2.6
	(2) 教育振興費	72,904	2.2%	70,833	2.1%	2,071	2.9
	(3) 学校建設費	262,900	7.9%	8,964	0.3%	253,936	2832.8
4	幼稚園費	241,336	7.2%	225,540	6.8%	15,796	7.0
	(1) 幼稚園費	241,336	7.2%	225,540	6.8%	15,796	7.0
5	社会教育費	451,424	13.6%	583,457	17.5%	▲ 132,033	▲ 22.6
	(1) 社会教育総務費	294,298	8.8%	331,351	10.0%	▲ 37,053	▲ 11.2
	(2) 公民館費	21,159	0.6%	20,937	0.6%	222	1.1
	(3) 図書館費	119,672	3.6%	210,749	6.3%	▲ 91,077	▲ 43.2
	(4) 青少年指導センター費	1,504	0.0%	1,506	0.0%	▲ 2	▲ 0.1
	(5) 美術館・郷土資料館費	14,791	0.4%	18,914	0.6%	▲ 4,123	▲ 21.8
6	保健体育費	823,531	24.7%	809,963	24.3%	13,568	1.7
	(1) 保健体育総務費	95,985	2.9%	96,435	2.9%	▲ 450	▲ 0.5
	(2) 体育施設費	21,506	0.6%	22,575	0.7%	▲ 1,069	▲ 4.7
	(3) 単独校給食運営費	9,955	0.3%	10,340	0.3%	▲ 385	▲ 3.7
	(4) 共同調理場運営費	696,085	20.9%	680,613	20.4%	15,472	2.3

4 教育委員会組織図 (H27.4.1 現在)



5 分掌事務(H27.4.1 現在)

所属	分掌事務
教育総務課	教育委員会会議/教育委員会の規則、訓令の立案/儀式及び 顕彰/公印の管守/茂原市奨学資金/職員の定数並びに任 免、給与、分限、懲戒、服務及び人事/学校施設台帳/学校 施設の建設及び営繕等
学校教育課	学校の組織編制及び学級編制/就学及び就園/通学区域の設定及び変更/教育課程、学習指導及び進路指導/教職員の研修/生徒指導及び長欠対策/就学指導及び就学指導委員会/教科用図書及び教材の取扱・学校給食等
中央学校給食共同調理場	共同調理場に係る文書の収受、発送及び保管/施設設備等の 維持管理/共同調理に係る栄養及び献立作成/調理の指導研 究/給食数の連絡調整/給食費の賦課及び徴収等
生涯学習課	生涯学習推進施策の企画及び連絡調整/学校施設開放/放課 後子ども教室推進事業/青少年問題協議会/家庭教育/成人 教育、女性教育、青少年教育/社会教育関係諸団体の指導育 成/社会教育委員/文化財の保護/図書館等
中央公民館・市民会館 本納公民館 鶴枝公民館	公民館の使用許可及び管理/調度/公民館運営審議会/定期 講座の開設/討論会、講習会、講演会、展示会等の開催/図 書、記録、模型、資料等の整備及び使用/体育、レクリェー ション等に関する集会/各種団体、機関等の連絡及び広報等
市立図書館(指定管理)	図書館資料の選択、受入れ、整理及び改廃、目録及び索引の 作成/図書館資料の統計/図書館資料の館内利用及び館外利 用/読書センターの設置及び運営/その他図書館の事業等
社会教育センター	センターの施設の使用許可等/センターの管理運営等
青少年指導センター	青少年の補導及び相談/青少年の補導に必要な業務等
美術館·郷土資料館	歴史、芸術、民俗等に関する実物、標本、模写、模型、文献、 図表、写真、フィルム等の資料収集、保管及び展示/資料に 関する調査研究、案内書、解説書、目録、図録、年報、調査 研究の報告書等の作成及び頒布/講演会、講習会、研究会等
東部台文化会館	使用許可及び管理運営/各種講座・講演会の開催/教養、 娯楽及び集会等地域コミュニティ活動の推進/市民に対す るレクリェーション活動やグループ活動の指導及び教養文 化の向上/各種文化活動及び福祉活動等の開催
体育課・市民体育館	社会体育の推進/スポーツ推進審議会/社会体育施設の整備 /体育事業の実施/スポーツの相談及び指導/体育協会及び スポーツ団体の育成指導/社会体育指導者の養成及びスポー ツリーダーバンク/スポーツ推進委員等

6 職員配置 (H27.4.1 現在)

(1) 事務局

		部長	次長	課主長幹	指導主事	補副主佐幹	係主長査	副 主 查	主事	技師	非臨常助時	合計
教	育部	1	1									2
	教育総務課			(1)		1	1(1)	3		2(1)	{3}	7(3) {3}
	学校教育課			3	(3)	1	6	2	3		{1}	15(3) {1}
	生涯学習課			2			4(1)	3	1		{1}	10(1) {1}
	体育課			1		1	1	1			{1}	4{1}
	計	1	1	6(1)	(3)	3	12(2)	9	4	2(1)	{6}	38(7) {6}

(2)教育機関

	館主長幹	所長	園長	補副主佐幹	主任教諭	係 主 長 査	副主査	教諭	主事	主事補	技師	非常助時	合計
中央学校給食 共同調理場		1							1			{1}	2 {1}
中央公民館 市民会館	1					(1)	1		2		1		5(1)
本納公民館	1					1(1)			1			{2}	3(1){2}
鶴枝公民館	1					(1)	2					{1}	3(1){1}
市立図書館						‡	指定管:	理者					
社会教育センター												{1}	{1}
青少年指導センター						2						{3}	2{3}
美術館·郷土資料館	1			1		1	1			1			5
東部台文化会館	1			1		(1)			2			{4}	4(1){4}
市民体育館	(1)			(1)		(1)	(1)						(4)
幼稚園(4校)			2(2)	1	4			8				{14}	15(2){14}
計	5(1)	1	2(2)	3(1)	4	4(5)	4(1)	8	6	1	1	{26}	39(8){26}

^{※()} 内は兼務。小・中学校の職員等は P53~54 に記載。

Ⅲ 平成27年度茂原市の教育方針及び重点施策

本市では、『ゆたかなくらしをはぐくむ「自立拠点都市」もばら』を将来都市像とし、平成23年から32年までを計画期間とする後期基本計画を策定しています。

茂原市教育委員会では、後期基本計画に基づき、「次代を担う子どもたちを育て、すべての人が生涯を通し学習していくまち」を基本テーマとして各種施策の展開を図ってまいります。

特に、国際化や少子高齢化及び高度情報化の進展、また地方分権が進むなか、教育に対する期待も益々大きくなってきています。そこで教育委員会は、「人づくり」を中心的課題として捉え「茂原の文化を創る心豊かな人づくり」を目標に、平成27年度茂原市の教育方針及び重点施策を次のように定めます。

なお、施策の推進にあたっては、関係機関をはじめ関係団体等との連携を密にするとと もに、家庭、学校、地域社会が一丸となり、広く市民の協力を得ながら、教育の充実と文 化の向上に努めます。

第1節 生涯学習

来るべき新しい時代に生きる市民が、自らの意志で様々な学習活動に取り組むことを通じて人間を磨き、生きがいをはぐくみ、豊かな人間関係を醸成しながら活力に満ち、充実した生活の実現を目指します。そのため、「楽しく学び、いきいきとふれあう、活力あふれる市民生活の創造」を基本理念に、行政と市民が一体となって、心の豊かさを実感できる生涯学習を推進します。

1 生涯学習の推進

- (1) 第2次茂原市生涯学習推進計画に基づき、生涯学習推進協議会を活用することで、 全庁的な推進体制の充実を図ります。
- (2) 事務委任を受けた東部台文化会館をはじめとする生涯学習関連施設、国・自治体や文化・スポーツ施設など、関連機関や団体等と密接な連携を図り、市民の学習要求に対応できるよう協力体制を整備します。
- (3) 小中学生が自分の育った茂原市について学ぶ「茂原学」の提供に努めます。

2 学習機会の充実

- (1) 市民カレッジや大学の公開講座を開催し、市民ニーズに対応した学習機会の提供に 努めます。
- (2) 市民の要望に応じて、市職員が講師となり、市民生活に必要な知識や情報を提供する職員出前講座の普及を図ります。

3 生涯学習支援システムの整備

- (1) 生涯学習情報紙「ハロータウン」、生涯学習ガイドブック、広報もばらにより生涯学習に関する情報提供に努めます。
- (2) 生涯学習を担う指導者の確保と周知に努めます。

- (3)公民館をはじめ各学習施設は、学習情報の提供や学習相談、学習事業を研究開発するなど、総合的に学習者を支援できる推進機能の充実を図ります。
- (4) 学社融合の一層の推進に努めます。
- (5) 子ども読書活動推進計画に基づき、子どもの豊かな感性・情緒を育む読書活動を推進します。

第2節 幼児期教育

豊かな感性と思いやりの心を育み身体の健やかな成長を図るため、幼児の主体的な活動を促し、遊びを通しての総合的な指導の充実に努めるとともに、一人ひとりの発達に応じた幼児期教育の推進に努めます。また、少子化社会への対応を進めるため、幼稚園機能を生かした子育て支援事業を推進し、保護者や地域のニーズに応えるよう努めます。さらに、私立幼稚園に対する助成を実施し、公立・私立のバランスのとれた幼児期教育の振興を図ります。

1 幼児期教育の充実

- (1) 幼稚園等の施設・遊具の改善、修繕など、適切な維持管理に努めます。
- (2) 基礎的な資質や能力の育成を重視した教育課程を編成し、豊かな人間性を培う教育の推進に努めます。
- (3) 小学校への円滑な接続を図るための、幼小連携の体制づくりを推進します。
- (4) 支援を必要とする幼児のニーズに合った支援体制作りや関係機関との連携を推進します。
- (5) 職員の資質向上とティーム保育の推進に努めます。
- (6) 子育て支援事業を実施するとともに地域に開かれた幼稚園づくりに努めます。
- (7) 幼保一元化を見据え、幼稚園及び保育所の連携の推進に努めます。
- (8) 安全で快適な園生活が送れるよう、施設などの環境整備に努めます。
- (9) 教材備品の充実に努めます。
- (10) 私立幼稚園の保護者負担の軽減に努めます。
- (11) 幼稚園の適正規模基準を定めるとともに4園の適正化について検討します。

第3節 学校教育

子どもたちに基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、それらを活用する学習活動を充実させることにより、思考力・判断力・表現力を育み、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる「生きる力」を育てる教育を推進します。

また、学校と地域との連携を強めながら地域に開かれた学校づくりを一層推進し、様々な学校活動に地域の協力と意見が反映できるよう、学校評議員制度や学校支援ボランティア制度の充実を図ります。地域全体で子どもたちの健全な成長を担う環境づくりを推進します。

1 教育環境の整備

(1) 校舎・体育館等の耐震補強を年度内に完了させるとともに、学校施設の整備・修繕

等を行い施設の安全性の確保を図ります。

- (2) 教育施設、建築設備の安全点検を定期的に行い、児童生徒・利用者の安全確保に努めます。
- (3) 小中学校の適正規模基準を定めるとともに、適正配置について検討します。
- (4) 教材備品の充実に努めます。
- (5) 小中学校等の遊具の改善や修繕など、適切な維持管理に努めます。

2 通学環境の整備

(1) 通学路の安全点検に努めます。

3 教育内容の充実

- (1) 特色ある学校経営と創意ある教育課程の編成に努めます。
- (2) 高度情報化、国際化など社会の変化に対応した教育の推進に努めます。
- (3) 豊かな人間関係づくりのためのコミュニケーション能力の育成に努めます。
- (4) 地域との連携を深め、地域に開かれた学校づくりに努めます。
- (5) 道徳教育及び生徒指導の充実と教育相談体制の確立に努めます。
- (6) 望ましい勤労観・職業観の育成を図るキャリア教育の推進に努めます。
- (7) 本に親しむ意欲と態度を育成する読書活動の充実に努めます。
- (8) 各教科及び総合的な学習の時間や特別活動において、多様な体験活動の推進に努めます。
- (9) 健康・安全教育の推進に努めます。
- (10) 防災教育の充実に努めます。
- (11) 奨学資金貸付制度の適正な運用に努めます。

4 特別支援教育の充実

- (1)特別支援教育の推進と適切な就学指導の充実に努めます。
- (2) 子どもの実態に則して特別支援教育支援員を配置し、必要な支援に努めます。
- (3) 担当指導主事を増員し、教育相談の充実に努めます。

5 教職員の資質の向上

(1) 教職員の資質向上を図り学習指導の充実に努めます。

6 学校給食の充実

- (1) 学校給食の充実及び食育の推進に努めます。
- (2) 学校給食施設のあり方について検討を進めます。

第4節 社会教育

身近な生涯学習の場である公民館等の社会教育施設において利用者の立場に立った施設 運営や整備に努め、地域における学習・交流の拠点として、活力と潤いのある社会教育を推 進します。また図書館においては、指定管理者と連携を図り、資料・情報の提供を推進し ます。社会教育関係団体については、育成・活動を支援し、指導者の発掘および育成を推進します。

1 社会教育施設の整備

(1) 社会教育施設の整備を図り、設備等の充実に努めます。

2 社会教育の振興

- (1) 多様化・高度化する学習ニーズに応じるため、学習機会の拡充を図るとともに、楽しく学べる学級講座の充実に努めます。
- (2) 学習成果発表機会の提供に努めます。
- (3) 家庭教育学級の充実を図るとともに、地域の教育力の活性化に努めます。
- (4) 社会教育関係団体の育成と活動の強化に努めます。
- (5) 読書活動の推進のため、団体育成と各種講座の充実に努めます。
- (6) ブックスタート事業を継続実施し更なる充実に努めます。
- (7) インターネットにより図書の貸出の利便を図るとともに、ニーズに応じた情報の収 集や提供に努めます。

第5節 スポーツ・レクリエーション

「いつでも、どこでも、だれでも」を合言葉に、市民ひとり1スポーツをめざして気軽に楽しめるスポーツ・レクリエーションの普及に努めます。また、指導者の有効活用及び団体の育成を図るとともに情報の提供に努め生涯スポーツを推進します。さらに、平成 28 年度に事業の実施を目指し、(仮称)「茂原市スポーツ推進計画」を策定します。

1 スポーツ環境の充実

- (1) スポーツ施設の整備に努めます。
- (2) スポーツ施設のネットワーク化の推進に努めます。

2 スポーツ・レクリエーションの振興

- (1)スポーツ教室・スポーツ大会の充実に努めます。
- (2) スポーツ団体の育成に努めます。
- (3) スポーツ指導者の有効活用に努めます。
- (4) スポーツ推進委員を中心に軽スポーツの普及振興に努めます。
- (5) スポーツ情報の提供に努めます。

第6節 市民文化

芸術文化の振興については、文化祭をはじめとした各種芸術文化事業を実施し、市民に享受できる機会を提供するとともに各種芸術文化団体の充実と市民文化の振興を図ります。文化財で貴重なものは、指定文化財として保護・保存し後世に伝えるとともに、出土遺物の適切な整理・保管・活用を図り、文化財保護思想の普及を推進します。また、後世に市の歴史を継承することを目的に市史の編纂を推進します。

1 文化環境の整備

(1) 市民が身近な場所で活動できるよう、美術館・郷土資料館をはじめ各施設との連携 を深め、情報交換、施設の有効利用に努めます。

2 芸術文化の振興

- (1) 文化協会の組織充実と連携を図り、文化祭を開催することで市民の文化活動の意欲向上に努めます。
- (2) 親しみのある美術館・郷土資料館づくりとともに、優れた美術品を鑑賞する機会の提供に努めます。
- (3) 市民の音楽・観劇鑑賞や小中学生の音楽鑑賞教室などの芸術・文化に触れる機会の提供に努めます。

3 伝統・文化の維持継承

- (1) 文化財の保護・保存を図り、文化財に対する理解を深め、郷土愛の育成に努めます。
- (2) 文化財を美術館・郷土資料館に展示し、広く市民に公開するよう努めます。
- (3) 郷土芸能発表会などを開催し、伝統芸能保存団体の活動を支援するとともに後継者の育成に努めます。
- (4) 市制施行70周年の市史発刊を目指します。

第7節 青少年健全育成

次代を担う青少年の健全な育成を目指して、広く地域住民の協力を得ながら様々な活動を展開し「心身ともに健やかでたくましい」青少年を育成するための活動を推進します。 また、青少年の非行防止や青少年に有害な社会環境の浄化を推進します。

1 青少年健全育成の充実

- (1) 青少年育成茂原市民会議及び青少年相談員活動の充実を図り、青少年の健全育成体制の整備と機能促進に努めます。
- (2) 子ども会等を通して青少年の奉仕活動・体験活動の推進に努めます。
- (3) 夏休みの子どもの安全・安心な居場所づくりと異学年交流を目的に放課後子ども教室推進事業の充実に努めます。
- (4) 青少年指導センターと関係機関との連携を密にし、非行防止や環境浄化に努めます。
- (5)携帯電話にひそむ危険性の理解と有害情報から身を守る方法の普及を図り、事故防止に努めます。

主要施策・主要事業

Ⅳ. 主要施策・主要事業

【1. 生涯学習】

1 生涯学習の推進

- (1) 第2次茂原市生涯学習推進計画に基づき、生涯学習推進協議会を活用することで、 全庁的な推進体制の充実を図ります。
 - ・生涯学習推進協議会の開催(年2回)
- (2)事務委任を受けた東部台文化会館をはじめとする生涯学習関連施設、国・自治体や 文化・スポーツ施設など、関連機関や団体等と密接な連携を図り、市民の学習要求 に対応できるよう協力体制を整備します。
 - ・体育館・運動場等の学校施設の開放
 - ■利用実績(利用回数)

		H 2 2	H 2 3	H 2 4	H 2 5	H 2 6
小学校	(校 庭)	433	397	538	731	740
"	(体育館)	1, 461	1, 299	1,815	1,642	2, 319
中学校	(校 庭)	0	0	0	0	0
11	(体育館)	678	661	576	14	1,511

- (3) 小中学生が自分の育った茂原市について学ぶ「茂原学」の提供に努めます。
 - ・茂原学の実施(24件、664名)

2 学習機会の充実

- (1) 市民カレッジや大学の公開講座を開催し、市民ニーズに対応した学習機会の提供に 努めます。
 - ・市民カレッジの開催(年7回)
 - ・主催教室の実施
- (2) 市民の要望に応じて、市職員が講師となり、市民生活に必要な知識や情報を提供する職員出前講座の普及を図ります。
 - ・職員出前講座の実施(44回、1,436名)



職員出前講座

3 生涯学習支援システムの整備

- (1) 生涯学習情報紙「ハロータウン」、生涯学習ガイドブック、広報もばらにより生涯学習に関する情報提供に努めます。
 - ・「ハロータウン」の発行(年3回)
- (2) 生涯学習を担う指導者の確保と周知に努めます。
 - ・講師登録名簿の作成
- (3)公民館をはじめ各学習施設は、学習情報の提供や学習相談、学習事業を研究開発するなど、総合的に学習者を支援できる推進機能の充実を図ります。
- (4) 学社融合の一層の推進に努めます。
 - ・学社融合事業の開催(新治小)
- (5) 子ども読書活動推進計画に基づき、子どもの豊かな感性・情緒を育む読書活動を推進します。

【2. 幼児期教育】

1 幼児期教育の充実

- (1) 幼稚園等の施設・遊具の改善、修繕など、適切な維持管理に努めます。
 - ・計画的な改修に努めるとともに、老朽化した施設や設備の修繕等を行います。



中の島幼稚園

- (2) 基礎的な資質や能力の育成を重視した教育課程の編成と、豊かな人間性を培う教育の推進に努めます。
 - ・幼稚園教育要領に基づき、創意と特色ある教育課程を編成し教育内容の充実に努めます。
 - ・幼児一人ひとりの発達と特性に応じた保育実践が図られるよう適切な指導体制の確立を図ります。
- (3) 小学校への円滑な接続を図るための幼小連携の体制づくりを推進します。
- (4) 支援を必要とする幼児のニーズにあった支援体制づくりや関係機関との連携を推進します。
 - ・幼稚園生活を送る上で特別に支援が必要な園児への援助を行う「特別支援教育支援 員」を計画的に配置する。 配置園 豊岡幼稚園、五郷幼稚園、中の島幼稚園

- (5) 職員の資質向上とティーム保育の推進に努めます。
 - ・きめ細かな保育体制が図られるよう人的整備の一層の充実に努めます。
 - ・適切な保育指導が図られるよう教員の資質向上に向け、計画的・組織的・継続的な 研修の推進に努めます。
 - ・私立幼稚園職員への研修補助を行い、公私立相互の職員資質の向上に努めます。
- (6) 子育て支援事業の実施と地域に開かれた幼稚園づくりの推進に努めます。
 - ・各幼稚園が地域の実態や園独自の特色を生かした子育て支援事業を実施し、「親と子の育ちの場」としての役割や機能の一層の充実を図ります。
 - ・学校評議員制度や学校支援ボランティア制度の充実を図り、地域全体で子どもたち の健全な成長を担う環境づくりに努めるとともに、併せて開かれた幼稚園づくりを 推進します。
- (7) 幼保一元化を見据え、幼稚園及び保育所の連携の推進に努めます。
 - ・幼稚園と保育所との連携や交流の機会を充実し、人的交流を図りながら相互の資質 向上と活性化を図ります。
- (8) 環境の整備と健康・安全教育の推進の推進に努めます。
 - ・幼稚園施設の維持管理に努め、教育環境の向上を図ります。
 - ・安全で快適な園生活が送れるよう園舎及び園庭等の清掃・点検・補修に努めます。
 - ・健康な生活を送るための基礎的な生活習慣や態度を育てます。
 - ・非常時に対処行動ができるよう、危機管理マニュアルや防災計画に沿って計画的に 避難・誘導訓練を実施します。
- (9) 教材備品の充実に努めます。
 - ・園具・教具の整備にあたっては、安全で子どもたちの創造性を引き出すことができ、 情操に役立つような整備を図ります。
- (10) 私立幼稚園の保護者負担の軽減に努めます。
 - ・私立幼稚園保護者の負担軽減を図るため、就園奨励費補助金や私立幼稚園園児補助 金の支給を引き続き実施します。
- (11) 幼稚園の適正規模基準を定めるとともに4園の適正化について検討します。

【3. 学校教育】

1 教育環境の整備

- (1) 校舎・体育館等の耐震補強を計画的に実施するとともに、学校施設の整備・修繕等 を行い施設の安全性の確保を図ります。
 - ・国の方針に基づき、平成27年度末までに学校施設の耐震化を図るとともに、計画 的な整備を進めます。



東部小学校耐震補強工事

■茂原市学校施設耐震補強工事計画

	耐震化が必要な棟数	耐震工事完了数	耐震化率 (各年度末)
H 2 5 年度	3 0 棟	6 棟	7 1. 4%
H 2 6 年度	2 4 棟	15棟	89.3%
H27年度	9 棟	9 棟	100.0%

- (2) 教育施設、建築設備の安全点検を定期的に行い、児童生徒・利用者の安全確保に努めます。
 - ・計画的な改修に努めるとともに、老朽化した施設や設備の修繕等を行います。
- (3) 小中学校の適正規模基準を定めるとともに、適正配置について検討します。
- (4) 教材備品の充実に努めます。
 - ・教材備品の整備にあたっては、長期的・総合的な視点に立ち計画的に整備を進める ことを基本とし、引き続き一般教材備品・図書教材備品等の整備充実に努めます。
- (5) 小中学校等の遊具の改善や修繕など、適切な維持管理に努めます。
 - ・小破修繕担当職員の有効活用を図り、学校施設の維持改善に努めます。

2 通学環境の整備

- (1) 通学路の安全点検に努めます。
 - ・地域安全マップの作成や学校支援ボランティアの協力を得るなどして、通学路の安全確保に努めます。
 - ・通学路安全プログラムに基づき、道路管理者、地元警察署、学校、教育委員会等に よる通学路の合同安全点検を実施します。

3 教育内容の充実

- (1) 特色ある学校経営と創意ある教育課程の編成に努めます。
 - ・教育目標の具現化を図るために、PDCAサイクルを活用した組織的な活動を推進 し、特色ある学校経営の活性化に努めます。
 - ・学習指導要領がねらいとする基礎・基本の徹底を図りながら自ら学び、自ら考える力などの「生きる力」の育成を図ります。

学習サポーターの配置 (東郷小、本納小、豊岡小)

・国、県が進める少人数授業や習熟度別指導などに積極的に取り組み、多様な学習形態の工夫を図りながら学習指導の充実に努めます。

【少人数加配配置校】

東郷小学校 茂原小学校 西小学校 五郷小学校 鶴枝小学校 萩原小学校 豊岡小学校 東部小学校

東中学校 茂原中学校 南中学校 本納中学校 早野中学校

- ・児童生徒が学ぶ楽しさを実感でき充実した学校生活が送れるよう、学習意欲を高める教育課程の編成に努めます。(幼保小中の連携強化)
- ・茂原市の歴史や伝統・文化、環境等について、発達段階に応じて学習する「茂原学」 を社会科や総合的な学習の時間を中心に教育課程に位置づけます。
- ・各種研究指定校への支援を行います。

■指定研究校等一覧

			1		
指定機関	学 校 名	教 科・領 域 等	指 定 年 度		
文部科学省	茂原小学校	教育課程特例校	平成 27 年度~29 年度		
	富士見中学校	長生地方技術教育センター	平成 27 年度		
千葉県教育委員会	鶴枝小学校	学童農園推進事業	平成 27 年度		
	茂原小学校 萩原小学校 豊岡小学校	茂原樟楊高校と連携し た食育活動支援事業	平成 27 年度		
茂原市教育委員会	中の島小学校 南 中 学 校	学習指導指定研究校	平成 27 年度~28 年度		

- (2) 高度情報化、国際化など社会の変化に対応した教育の推進に努めます。
 - ①英会話の向上を図るとともに、外国の生活習慣や文化を理解し、尊重する態度を培う 教育を推進します。
 - ・英語指導講師 (ELT) 7名による外国語活動・英語教育を推進します。
 - ・中学生海外派遣事業を継続実施します。 中学生28名 サウスオーストラリア州ソルズベリー市
 - ②情報化時代に対応したコンピューター基礎教育を推進します。
 - ・文部科学省「教育の情報化に関する手引き」に沿った情報教育を推進します。
- (3) 地域との連携を深め、地域に開かれた学校づくりに努めます。
 - ①学校が、保護者や地域住民等の信頼に応え、家庭や地域と連携して子どもの健やかな成長を育む観点から、学校評議員制度の充実や学校支援ボランティア制度の充実を図り、地域全体で子どもたちの健全な成長を担う環境づくりに努めるとともに、併せて開かれた学校づくりを推進します。
- (4) 道徳教育及び生徒指導の充実と教育相談体制の確立に努めます。
 - ①子どもたちが豊かな人間性を育んでいけるよう、道徳教育の充実に努めます。
 - ・授業時数確保、映像教材や「私たちの道徳」を有効活用などの道徳の時間の充実
 - ②いじめや悩み等の諸問題に対応するためのスクールカウンセラーによる教育相談活動や不登校児童生徒のための適応指導教室設置、心の教室相談員による問題行動や心のケアの取り組みなど教育相談体制の充実に努めます。
 - ・スクールカウンセラーの全中学校及び東郷小学校・茂原小学校への配置
 - ・心の教室相談員の小学校への配置配置校 豊田小学校・五郷小学校・萩原小学校・東部小学校
 - ・適応指導教室の開設

豊田福祉センター・五郷福祉センター内の2ケ所に開設

- ③茂原市いじめ防止対応マニュアルをもとに、校内に「いじめの防止等の対策のための 組織」を設置し、いじめの防止、早期発見に努める。また、重大事態の発生に対応す るための体制整備に努めます。
- ④生徒指導上の問題解決のために、校内における協力指導体制の確立に努めるとともに 家庭・地域及び関係機関との連携を図ります。

児童生徒支援加配配置校本納小学校、冨士見中学校、茂原中学校、南中学校

- ⑤「問題行動対策連絡協議会」を活用します。 生徒指導加配配置校 本納中学校
- (5)望ましい勤労観・職業観の育成を図るキャリア教育の推進に努めます。
- ①将来の社会人・職業人として自立していく上で必要な勤労観・職業観の育成に努めます。
- ・職場見学(小学校)、職場体験(中学校)
- ②将来への夢や希望をもち、主体的に進路を選択する源となる多くの感動が得られるよう、活動内容や指導方法の工夫を図るとともに、教育課程に適切に位置づけるよう努めます。
- (6)本に親しむ意欲と態度を育成する読書活動の充実に努めます。
 - ①学校図書館の充実に努めるとともに、表現力や創造力の育成のための読書の重要性を 認識し、あらゆる場面を通して読書習慣の育成に努めます。
 - ②読み聞かせや図書館ボランティアなど地域人材を活用し、読書活動推進に努めます。
- (7)各教科及び総合的な学習の時間や特別活動における多様な体験活動の推進に努めます。
 - ①各教科等において身に付けた知識や技能等が効果的に生かされるよう「総合的な学習 の時間」との関連づけに留意した指導に務めます。
 - ②「総合的な学習の時間」に各学校が創意工夫を生かした教育活動が展開できるよう予 算の支援を行います。
 - ③ボランティア活動など社会奉仕体験活動、生活自然体験等、豊かな体験活動の充実に 努めます。
 - ・学校支援ボランティアの有効活用
- (8)健康・安全教育の推進に努めます。
 - ①健康教育を通して、心身の健康管理の保持増進に努めます。
 - ・インフルエンザ等感染症への予防対策や発症時の適切な対応。
 - ②生命の尊重を基盤とした安全能力の育成を図り、非常時に適切な行動がとれるよう安全教育の充実を図ります。

■健康診断・検査等実施計画 (平成27年度)

	検診・検査項目	実施時期	対 象 者
	身体検査	4月~5月	全児童·生徒
	内科検診	4月~6月	II .
	歯科検診	4月~6月	II
	眼科検診	4月~6月	"
児	耳鼻咽喉科検診	4月~6月	』(調査書によるスクリーニング 小4・中2)
児童・生	尿検査	4月~6月	JI .
走健	ぎょう虫卵検査	4月~5月	小1~3
康診	心電図・心音図検査	4月~6月	小1・中1(心電図のみ)
断	結核健診	4月~6月	全児童・生徒
	結核精密検査	6月~8月	結核判定員会議において必要と認められた者
	生活習慣病予防検診	9月~10月	小4•中1
	脊柱側わん症検診	4月~6月	視診:全員(4月~6月)
	日 压风4270 延报		モアレ検診:小5・中1(5月)
予	日本脳炎	通年	第1期完了後5年以上経過した 9~13歳
防接	二種混合	6月~7月	小6
種	麻しん風しん混合第3期	5月~6月	中1
	血圧測定	4月~6月	全教職員
	胸部エックス線検査	4月~5月	全教職員
教職	胃部検診	10月~11月	40歳以上教職員30~39歳希望者
員検診	尿検査	4月~6月	全教職員
	血液検査	10月~12月	35歳以上教職員
	心電図検査	10月~11月	II .
環	飲料水水質検査	5 月	各小中学校
境対	プール水質検査	6月・8月	II
策	照度·照明検査	6月~11月	"
	就学時健康診断	10月~11月	就学前児童

■児童・生徒体格の平均値

		項目	男	子	<u>.</u>	4	- -	<u>-</u>
			身長	体重	座高	身長	体重	座高
Ä	学年		(cm)	(kg)	(cm)	(cm)	(kg)	(cm)
	1	市平均	116.3	21.6	64. 4	115. 5	21. 1	64. 2
	年	全国平均	116.6	21. 3	64.8	115. 6	20.9	64.4
	2	市平均	122. 2	24. 3	67. 3	120. 9	23. 3	66.8
小	年	全国平均	122.4	23. 9	67. 6	121.6	23. 5	67.3
	3	市平均	128.0	27. 0	70.0	127. 5	26. 9	69. 9
学	年	全国平均	128. 2	27. 1	70. 2	127. 3	26. 4	69. 9
子	4 年	市平均	133. 1	30.6	72.3	133. 4	30.6	72.7
اسلم		全国平均	133.6	30. 4	72.6	133.6	30.0	72.8
校	5	市平均	138.3	34. 0	74. 6	139. 9	34. 6	75.8
	年	全国平均	139.0	34. 3	75. 0	140. 1	34.0	75.8
	6	市平均	145.6	39. 0	77.8	146. 7	39. 4	79. 3
	年	全国平均	145.0	38. 3	77. 6	146.8	39.0	79.3
	1	市平均	152. 5	44. 5	81. 5	151.6	44. 5	82. 5
中	年	全国平均	152.3	43.9	81. 2	151.8	43.7	82.1
学	2	市平均	159.3	48. 1	84. 7	154. 4	47. 5	83. 9
1	年	全国平均	159.5	48.8	84.8	154.8	47. 1	83.8
校	3	市平均	164. 4	53. 9	87.8	156. 1	50.6	84. 9
	年	全国平均	165.0	54.0	88. 1	156. 5	49.9	84. 9

- (9) 防災教育の充実に努めます。
 - ・防災に対する基本的な知識と危険を予測し、回避する能力を身につけるための教育 活動の充実を図り、「主体的に行動する態度」の育成に努めます。
- (10) 奨学資金制度の適正な運用に努めます。
 - ・条例等に基づき適正な貸付を行うとともに、滞納の縮減に努めます。

■貸付額

種類 区分	修 学 費 (月額)	就 学 支 度 費 (入学時のみ)
高等学校等 専修学校(高等課程)	1万5千円以内	10万円以内
大学 専修学校(専門課程)	5 万円以内	15万円以内

4 特別支援教育の充実

- (1)特別支援教育の推進と適切な就学指導の充実に努めます。
 - ・特別支援学級の適切な教育課程の編成と教育実践に努めるとともに、特別支援教育に対する正しい理解と認識を深め、全職員の協力体制のもとに特別支援教育が推進できるよう努めます。また、教材・教具についても計画的に整備を図り、学習環境の向上に努めます。
 - ・肢体不自由特別支援学級を開設し、在籍児童の実態に応じた指導に努めます。

【開設校】東部小学校

- ・通常学級において、学習面や生活面で特別に支援が必要な児童生徒の援助を行う「特別支援教育支援員」を計画的に配置します。
- 【配置校】東郷小学校・豊田小学校・二宮小学校・茂原小学校・西小学校・五郷小学校・ 鶴枝小学校・萩原小学校・中の島小学校・本納小学校・豊岡小学校・東部小学 校・緑ヶ丘小学校・東中学校・茂原中学校・早野中学校・豊岡幼稚園・五郷幼 稚園・中の島幼稚園
- ・校内就学指導委員会の充実と児童生徒個々の能力に応じた適切な就学指導の推進に努めます。
- ・特別支援教育研修会を開催し、全小中学校で特別支援教育を推進し情報の共有化を図ります。
- ・特別支援連携協議会を設置し、教育・福祉・医療・労働機関等が連携することにより、 様々な障害を持つ児童生徒への支援体制の促進を図ります。
 - *専門家チームの設置 *巡回相談の実施
 - *相談支援ファイル「スマイル」の周知、リーフレット配布
- (2) 子どもの実態に則して特別支援教育支援員を配置し、必要な支援に努めます。
- (3) 担当指導主事を増員し、教育相談の充実に努めます。

5. 教職員の資質の向上

- (1) 教職員の資質向上を図り学習指導の充実に努めます。
 - ・各学校において、子どもたちに基礎的・基本的な知識・技能を習得させるとともに、 それらを活用する学習活動を充実させることにより、思考力・判断力・表現力を育 み、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動できる「生きる力」を育てる教育が 推進できるよう適切な支援・指導を行います。
 - *指導主事の配置 *学校教育指導員の配置

時代のニーズと各学校の実態に応じた研修課題を設定し、全職員の共通理解のもと 計画的・組織的・継続的な研修活動を推進します。

- ・関係機関と連携を図りながら、教職員が主体的に取り組める研修機会を充実します。
- ・夏季休業日等を活用した研修時間の確保、教材研究の充実などに積極的に取り組み 長期休業期間における勤務時間の有効活用を促進します。
- ・役職や年齢層に対応した研修を実施し、教職員の資質向上に努めます。校長研修会、教頭研修会、教務主任研修会、若年層教員育成研修会、養護教諭研修会、学校事務の共同実施

6. 学校給食の充実

- (1) 学校給食の充実及び食育の推進に努めます。
 - ①安全で美味しく豊かな給食が提供できるよう給食内容の充実に努めます。
 - ②食物アレルギー対応マニュアルをもとに、児童生徒の食物アレルギーの状況を正しく把握し、保護者と連携して安全な給食の提供に努めます。
 - ③食中毒防止のための衛生管理を徹底します。
 - ・病原性大腸菌、感染性胃腸炎等の予防対策の実施
 - ・食品管理の徹底
 - 給食従事者の検便の実施
 - ・栄養教諭、学校栄養職員の各種研修会への参加要請
 - ④食に関する指導の充実
- (2) 学校給食施設のあり方について検討を進めます。
 - ①目的

学校給食は学校給食法に基づき、児童・生徒の心身の発達に資するため、栄養のバランスのとれた食事を提供し、望ましい食習慣の確立、体位向上、健康の増進、食事を通して好ましい人間関係の育成を図ります。

本市では小学校4校が自校方式、小学校10校並びに中学校7校が学校給食センター方式、幼稚園4園が親子方式でそれぞれ実施しています。

②幼稚園 · 小中学校給食費

	1食当たり	月額 (平均)	年間予定給食実施数
幼稚園	270円	4,275円	190日
小学校	270円	4, 423円	198日
中学校	3 1 5円	5, 133円	198目

平成11年4月改訂

③給食内容

学校給食摂取基準に基づき、衛生かつ安全の確保を第1義に、栄養バランスのとれた魅力あるものとなるよう献立の作成には細心の注意をはらい、美味しくて楽しく食べていただける給食に努めております。また、食生活の多様化と地元農産物の使用拡大のため、平成13年度からは米飯給食に地元産米コシヒカリを使用し、米飯給食を週3.5回実施している。あわせて食の安全確保の上から地元産野菜の導入拡大についても努力しています。

④学校給食共同調理場の概要

- ・所 在 地 茂原市小林1978-49
- 建設年度 昭和56年 昭和61年(増設)
- ・敷地面積 2, 732.84 m²
- ・建築面積 1,682.44 ㎡
- ・調理能力 最大能力 7,000食
- · 調理員数 43名

⑤学校給食実施状況

(ア) 自校方式

学校名		対象人数	栄養士数	調理員数		
子仪名	児童生徒	職員	計	木食工奴		
東郷小学校	5 1 3	2 8	5 4 1	1	9	
茂原小学校	3 6 1	2 4	3 8 5	1	5	
五郷小学校	3 5 8	2 2	3 8 0	1	6	
鶴枝小学校	2 1 9	1 9	2 3 8	1	5	
計	1, 451	9 3	1, 544	4	2 5	

(イ) 給食センター方式

校名		対象人数		栄養士数	調理員数
仅名	児童生徒	職員	計		网经贷数
豊田小学校	263	1 9	282		
二宮小学校	1 2 3	1 3	1 3 6		
西 小学校	2 5 6	2 3	2 7 9		
萩原小学校	5 3 2	3 3	5 6 6		
中の島小学校	3 7 0	2 4	3 9 4		
本納小学校	1 7 9	1 6	1 9 5		
新治小学校	4 5	1 0	5 5		
豊岡小学校	2 2 8	1 7	2 4 5		
東部小学校	5 4 3	3 4	5 7 7		
緑ヶ丘小学校	173	1 5	188	2	4 3
東中学校	462	3 1	4 9 3		
富士見中学校	4 1 2	2 9	4 4 1		
茂原中学校	4 2 0	3 1	4 5 1		
南中学校	481	2 9	5 1 0		
本納中学校	3 0 1	2 6	3 2 7		
早野中学校	1 7 7	2 0	1 9 7		
西陵中学校	7 3	1 2	8 5		
計	5, 038	3 8 3	5, 421		

幼稚園名		対象人数	栄養士数	調理員数		
列作图 名	児童生徒	職員計				木食工剱
豊岡幼稚園	8 6	1 1	9 7	- 1		
五郷幼稚園	3 4	6	4 0		6	
新茂原幼稚園	6 3	7	7 0			
中の島幼稚園	3 0	4	3 4			
計	2 1 3	2 8	2 4 1	1	6	

【4.社会教育】

1 社会教育施設の整備

- (1) 社会教育施設の整備を図り、設備等の充実に努めます。
 - ・公民館の修繕
 - ・青年館の修繕
 - ・社会教育センターの整備
 - ・東部台文化会館の修繕及び音楽ホール音響設備の更新工事



中央公民館

2 社会教育の振興

- (1) 多様化·高度化する学習ニーズに応じるため、学習機会の拡充を図るとともに、楽しく学べる学級講座の充実に努めます。
 - ・主催教室の開催
 - ・子ども会ジュニアリーダー養成講習会の開催
 - ・子ども会リーダー研修会への派遣
 - ・地区婦人学級の開設
- (2) 学習成果発表機会の提供に努めます。
 - ・教育委員会・文化協会共催の各種展示
 - ・ 少年の主張大会の開催
 - ・僕と私のジャンピング大会の開催
 - ・文化祭への参加
 - ・公自連の集いによる芸能発表
 - ・公自連による卓球大会の開催
 - ・公民館まつりへの参加
 - ・東部台文化会館まつりへの参加
 - ・自主グループの作品展示
- (3) 家庭教育学級の充実を図るとともに、地域の教育力の活性化に努めます。
 - ·家庭教育学級(幼稚園·小学校)
 - · 幼児期家庭教育学級 (3歳児)
 - ・子育て講座 (就学時)
 - ・家庭教育相談の実施

- (4) 社会教育関係団体の育成と活動の強化に努めます。
 - 社会教育委員会会議の開催
 - 文化財審議会の開催
 - ・子ども会の育成
 - ・成人式の実施
 - ・婦人会の育成、婦人会組織の充実・強化
 - 社会教育関係団体の育成
 - · 公自連郊外研修
 - ・公民館運営審議会の開催(年2回開催)
 - ・公民館自主グループ連絡協議会の育成
 - 東部台文化会館運営委員会の開催(年1回開催)

公民館等の利用状況 単位:人					
年 度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
中央公民館	30, 245	29, 356	31, 487	29, 089	34, 225
本納公民館	25, 652	27, 016	29, 863	25, 697	26, 461
本納公民館新治分館	2, 139	2,077	2, 135	2, 387	2, 015
鶴枝公民館	22, 122	21, 221	22, 063	21, 540	21, 137
東部台文化会館 (体育センター除く)	111, 597	114, 478	105, 098	98, 161	123, 411

- (5) 読書活動の推進のため、団体育成と各種講座の充実に努めます。
 - ・おはなし会ボランティア養成講座の開催(年6回開催)
 - ・おはなし会の開催(週1回)
 - ・赤ちゃんといっしょのおはなし会(月1回)
 - ・冬のおたのしみ会(年1回)
 - ・出張おはなし会(市内小学校対象)
- (6) ブックスタート事業を継続実施し更なる充実に努めます。
 - ・ブックスタート事業の実施(年12回実施)
- (7) インターネットにより図書の貸出の利便を図るとともに、ニーズに応じた情報の収 集や提供に努めます。
 - ・図書館システムを活用し図書館サービス網の充実を図り、東部台文化会館・公民館・福祉センターの図書室等、市民の身近な施設で迅速に資料の提供が出来るよう努めます。

【5. スポーツ・レクリエーション】

- 1 スポーツ環境の充実
- (1)スポーツ施設の整備に努めます。
 - 市民体育館環境美化業務委託
 - 市民体育館弓道場改修
- (2) スポーツ施設のネットワーク化の推進に努めます。
 - ・受付管理システムによる市民体育館、市営野球場・庭球場の貸出等の一元管理

2 スポーツ・レクリエーションの振興

- (1) スポーツ教室・スポーツ大会の充実に努めます。
 - ・少年少女柔道教室(年 20 回)、太極拳教室(前・後期各 10 回)等
 - ・茂原市民体育祭の開催 (8/23~11/29 参加者約 4,000 名)
 - ・ファミリースポーツまつり (参加者 250 名)
 - ·東部台文化会館健康体操教室等(年 12 回)

体育施設利用者数



市民体育館

	市民体育館	東部台文化会館 (体育センター)
H22 年度	126,166 人	14,372 人
H23 年度	164,904 人	19,591 人
H24 年度	154,826 人	18,516 人
H25 年度	170,594 人	22,239 人
H26 年度	174,574 人	21,652 人

- (2) スポーツ団体の育成に努めます。
 - 体育協会組織の充実
 - ・自主グループ連絡協議会の育成と強化
- (3) スポーツ指導者の有効活用に努めます。
 - ・スポーツ推進委員活動の充実
 - ・指導者の発掘養成、活用
- (4) スポーツ推進委員を中心に軽スポーツの普及振興に努めます。
 - ・Let's エンジョイスポーツ
 - ・茂原市スポーツレクリエーション祭
- (5) スポーツ情報の提供に努めます。
 - ・スポーツもばらの発行

【6.市民文化】

1 文化環境の整備

- (1) 市民が身近な場所で活動できるよう、美術館・郷土資料館をはじめ各施設との連携 を深め、情報交換、施設の有効利用に努めます。
 - ・生涯学習ガイドブック、自主グループ一覧表の作成

2 芸術文化の振興

- (1) 文化協会の組織充実と連携を図り、文化祭を開催することで市民の文化活動の意欲向上に努めます。
 - ・文化祭の実施 各種展示会・発表会・大会
 - ・文化活動の場として、市民会館や東部台文化会館音楽ホールの整備を図り、関係団 体を支援します。
- (2) 親しみのある美術館・郷土資料館づくりとともに、 優れた美術品を鑑賞する機会の提供に努めます。
 - ・美術収蔵品展の開催 (年7回開催)
 - ・各共催団体の展示(5団体)、共催団体協議会加盟の 各団体の展示(11団体)



- (3) 市民の音楽・観劇鑑賞や小中学生の音楽鑑賞教室などの芸術・文化に触れる機会の 提供に努めます。
 - ・ミュージカル、歌舞伎、能・狂言鑑賞会
 - ・小・中学校での音楽鑑賞教室
 - 茂原交響楽団演奏会
 - ・もばら音楽祭
 - ・こどものためのわくわくコンサート
 - ・ピアノフェスティバル
 - ・大画面でみる映画会(年4日、計8回、音楽ホールを利用し名作映画や郷土の映像 を上映)

3 伝統・文化の維持継承

- (1) 文化財の保護・保存を図り、文化財に対する理解を深め郷土愛の育成に努めます。
 - 文化財指定
 - ・文化財調査の実施
 - ・ 埋蔵文化財の発掘調査
 - 指定文化財の実態調査
- (2) 文化財を美術館・郷土資料館に展示し、広く市民に公開するよう努めます。
 - ・郷土資料館テーマ展の開催(年3回開催)
- (3)郷土芸能発表会などを開催し、伝統芸能保存団体の活動を支援するとともに後継者の育成に努めます。
 - ・茂原七夕まつりにおける郷土芸能発表会の実施

- (4) 市制施行70周年の市史発刊を目指します。
 - · 資料調查 (年 24 日、 3 名)

【7.青少年健全育成】

1 青少年健全育成の充実

- (1) 青少年育成茂原市民会議及び青少年相談員活動の充実を図り、青少年の健全育成体制の整備と機能促進に努めます。
 - ・青少年育成茂原市民会議本部活動及び地域活動
 - ・青少年問題協議会の開催
 - ・青少年相談員活動の推進
 - ・ふぁみりーグラウンドゴルフ大会、つつじマラソン大会の実施
- (2) 子ども会等を通して青少年の奉仕活動・体験活動の推進に努めます。
 - ・子ども会新年交歓会
- (3) 夏休みの子どもの安全・安心な居場所づくりと異学年交流を目的に放課後子ども教室推進事業の充実に努めます。
 - ・放課後子どもプラン運営委員会の開催(年2回)
 - ・夏休み子ども教室の開催(中の島小、緑ヶ丘小、豊田小、茂原小)
- (4) 青少年指導センターと関係機関との連携を密にし、非行防止や環境浄化に努めます。
 - ・登下校の巡回(不審者から子どもを守る活動)
 - ・茂原市青少年補導員との合同補導
 - ※夜間補導(年60回)
 - ※広域列車補導(年3回)
 - ※県下一斉合同パトロール (年1回)
 - ・青少年育成茂原市民会議、社会を明るくする運動茂原市推進委員会、薬物乱用防止 協会との合同パトロール
 - ・茂原市青少年相談員との合同補導(年5回)
 - · 長生郡市中学校生徒指導部合同巡回 (年2回)
 - ・学警連との合同補導(七夕まつり、一宮町・長南町花火大会)
- (5) 携帯電話にひそむ危険性の理解と有害情報から身を守る方法の普及を図り、事故防止に努めます。
 - ・リーフレット「ケータイ&スマホを安全に使うために」を市内小中学校全児童生徒、 保護者に配付
 - ・ネットパトロール (県民生活・文化課との連携)

事業計画

V 事業計画

1 生涯学習課

区	分	事 業 名	内 容	実施期間	人員
		わくわくキャンプ研修会	リータ゛ーの野外活動の指 導技術習得	8月23~24日	50
		新年交歓会	子ども会相互の親睦	1月17日	100
		子ども神輿パレード	小学生・親子	7月26日	160
生		わくわく研修会	リーダーの育成及び 子ども会相互の親睦	6月6日	60
	青	成人式	式典	1月10日	900
涯		青少年相談員活動		年間	
	少	ふぁみりーグラウンドゴ ルフ大会	小学生・親子	7月4日	100
学		自然科学実験イベント	小学生・親子	12月~1月予定	130
	年	つつじマラソン大会	小・中・親子	1月24日	600
習		少年の主張大会	市内7中学校代表	10月18日	300
		僕と私のジャンピング大 会	市内 14 地区対象	11月23日	600
社		青少年育成茂原市民会議		年間	
		青少年育成講演会	市役所市民室	10月4日	100
会		市民カレッジ	講演他	年7回(9月~3月)	280
	成	地区別婦人学級	講習会他	年間	
教		家庭教育学級(幼稚園·小学 校)	家庭教育関係講座等	5月~2月	3, 300
育		幼児期家庭教育学級(3 歳 児)	II	8/26.9/2.11.16.30	200
		子育て講座(就学時)	家庭教育関係講座等	10月~11月	600
関	人	城西国際大学公開講座	大学による都市巡回 型の公開講座	各年6回	240
係		職員出前講座	職員が講師として出 向く講座	年間	500
		社会教育委員会議 青少年問題協議会 生涯学習推進協議会 図書館協議会	会議等	年3回 年1回 年2回 年2回	

区	分	事 業 名	内 容	実施期間	人 員
	#	芸術文化鑑賞会	ミュージカル鑑賞会 歌舞伎鑑賞会・能・狂言鑑賞会	5/22 · 6/23 · 6/26 · 10/7 · 1/8 · 1/14	180
	芸	小・中学校音楽鑑賞教室	音楽鑑賞と体験	年7校	2, 500
文	術	文化祭	各種展示会・発表会・ 大会	10月30日~12月16日	
化	文	茂原交響楽団定期演奏会	市民オーケストラの 定期演奏会	4月19日	500
	// 6	もばら音楽祭	テノールリサイタル	11月8日	300
関	化	こどものためのわくわく コンサート	親子音楽鑑賞会	8月10日	100
係		ピアノフェスティバル	ピアノ演奏会	12月6日	300
	文	文化財の保護	環境整備	年間	
	化	郷土芸能発表会	市内に伝わる郷土芸 能の発表	茂原七夕まつり 7月25日	30
	財	文化財審議会	会議、調査	年3回	

2 中央公民館

	事 業 名	内 容	実施期間	人員
	季節料理教室	季節毎に旬の材料を使い料理 のイロハと健康献立を学ぶ	5月~3月 第3水曜日	35
	和菓子作り教室	桜餅、おはぎ、水羊羹などの和 菓子の作りを学ぶ	5月~12月 第3土曜日	21
成	フラワーアレンジ教室	フラワーアレンジの基礎から 学ぶ	6月~2月 第2金曜日	20
人	パソコン教室	初心者を対象にパソコンを学 ぶ	4月、10月	20
	紅茶教室	クッキーを焼いておいしい紅 茶の入れ方を学ぶ	9月~2月 月曜日	16
	書道教室	初心者を対象に毛筆を習う	5月~3月 第1、3木曜日	30
大	文化祭	教育委員会・文化協会共催の各 種展示	10月~11月	10,000
会・集	公民館祭	公民館利用者の学習成果発表 会	3月5・6日	600
集会	展示会	主催教室及び自主グループの 作品展示	随時	200

3 本納公民館

	事 業 名	内 容	実施期間	人員
女性	健康リンパストレッチ 教室	楽しくストレッチをしながら リンパの流れについて学ぶ	5月~ 8月 10月~2月 (各5回)	各 20
	楽しい料理教室	家庭料理中心の和・洋・中・イタリアン 太巻き寿司・お菓子など幅広く学ぶ	5月~ 1月 木曜日	20
_	新治田舎ずし教室	祭りずしなど、さまざまな太巻 きずしの作り方を学ぶ	9月~11月 火曜日	15
	やさしく学べる 日本画教室	四季の花々を描きながら、絵画 の技法習得と美術の探究	5月~ 2月 火曜日	20
般	折り紙教室	手先と頭を使って楽しく折り 紙を学ぶ	9月~11月 木曜日	20
/4×	レインボー体操教室	いつまでも活動したい中高年 のための体操	9月~10月	30
大	郊外研修	公自連会員の教養を高める	11 月	35
会・	文化祭	教育委員会・文化協会共催の各 種展示、芸能発表会	11 月	800
集会	展示会	自主グループの作品展示	随時	
五	山野草・盆栽展	盆栽愛好会と共催	随時	65

4 鶴枝公民館

	事 業 名	内 容	実施期間	人 員
幼児	リトミック教室	音楽を利用し身体を使ったリズム 遊びを中心に大型絵本の読み聞か せ	9月29日 (火)	30 (親子 15 組)
小	夏休み書道教室	夏休みを利用し子ども達に書道の 楽しさを伝える	7月28日 8月4、11、18	12
学生	ヒップホップダンス体験教室	音楽のリズムに乗って振り付けや 踊りを通し子ども達にダンスの楽 しさを体験してもらう	7月30日(木)	12
	料理教室	和・洋・中から手作りデザートまで 幅広く学ぶ	6月~12月 第2木曜日	15
女	クラフト手芸教室	紙バンドを使ってオリジナルのバッグやかごの作製を学ぶ	5月~10月 第1・3金曜日	16
性	パッチワークの 布小物教室	パッチワークによる小物の作製を 学ぶ	5月~2月 第4水曜日	15
1生 (季節のハンドク ラフト教室	ハンドクラフトによる季節の小物 の作製を学ぶ	9月~10月 第1・3水曜日	15

	事 業 名	内 容	実施期間	人 員
一般	ヨーガ教室	正しい呼吸法を身につけ、健康な体 づくりを目指す	6月~10月 第2・4水曜日 11月~3月 第2・4水曜日	各 20
	ノートパソコン 教室	パソコンを利用しオリジナルの名 刺やカレンダー作りを学ぶ	8月~10月 月曜日	12
	公自連郊外研修	公自連会員の教養を高める	6月 5日 (金) 1月13日 (水)	40
大会	文化祭	教育委員会・文化協会共催の各種展示	11 月	500
•	展示会	自主グループの作品展示	随時	
集会	公自連の集い	自主グループの芸能発表会	11月29日(日)	80
	卓球大会	自主グループの卓球大会	2月21日(日)	30

5 図書館

	事 業 名	内 容	実施期間	人員
_	おはなし会ボランティ ア養成講座 (中級コース)	すでにボランティア活動をし ている人のための相互研修	奇数月の第1金曜日 13:30~15:00	20
般	ブックスタート	6か月児の乳児相談会場で、ブックスタートパックにメッセージを添えて手渡す。	毎月乳児相談時(会場 保健センター)(同日 2 部制)	570 組
児 童	総合学習への対応	総合学習・自由研究におけるク ラス単位への資料貸出	随時	1 クラス
• 一 般	赤ちゃんといっしょの おはなし会	赤ちゃん絵本の読み聞かせと わらべうた	第3火曜日2部制 10:30~11:00 11:30~12:00	親子 20 組
	おはなし会	おはなし・紙芝居・絵本の読み 聞かせ	8月~3月 第1、2、4土曜日 14:00~14:30	40
児	映画会	DVDの上映	第3土曜日 14:00~14:30	40
童	冬のおたのしみ会	大型絵本・映画・手遊び・うた など	12月12日(土) 14:00~15:00	40
	出張おはなし会	小学校で行うおはなし会 (1~ 5 学年に、すばなし、絵本の読 み聞かせ)	随時	1 クラス

6 東部台文化会館

	R即日文化云路 			
区分	事 業 名	内 容	実施期間	人員
大会・集会	大画面でみる映画会	上質な映画や、郷土の歴史文化を記録した映像の上映会。 6月「雨に唄えば」「野鳥観察を中心とした環境学習〜新治小学校」 8月「ジャングルの少女タイナ」「おれたち、ともだち!」ほか	6月8日、8月1日 12月3日、3月18日 1日2回上映	各 300
	文化祭	教育委員会・文化協会共催の 各種発表会	11月1日·3日·7日· 14日·15日	800
	東部台文化会館まつり	利用者の活動発表会	2月27日・28日	1,400
少	子ども工作教室	夏休みの工作教室。「まわり灯 ろう」その他を制作	7月29日、8月5日	14
年	オーブン料理教室〜こ ども (小学生) クリスマ スのお菓子教室	クリスマスに合わせた子ども (小学生) 向けのお菓子教室 (大多喜ガス協力事業)	12月6日	16
 男 性	和食で行こう!男の料 理教室	男性を対象とし、家庭料理の 基本から応用まで習得	5月~10月(8月休講) 第2金曜日	20
	太巻き寿司教室	郷土料理の太巻寿司を習得	6月~11月(8月休講) 第4木曜日	20
	オーブン料理教室	ガスオーブンやコンロで作る 料理教室。9 月は「いいこと づくめの乾物料理」(大多喜ガ ス協力事業)	9月19日、2月、3月	20
	ノートパソコン教室	写真編集とインターネットの 入門講座	7月21日~8月18日 毎週火曜日	14
_	郷土の歴史文化講座 〜古文書調査からの発 見〜	古文書調査から最近発見された地元の歴史や文化を知る。	8月8日·29日 10月31日、1月16日	各 30
般	自彊術教室	日本で最初の健康体操、呼吸 法で心身のバランスを整える	5月~7月 第2·4水曜日	40
	レインボー健康体操	脳刺激・筋刺激を中心とした 運動で、年齢に関係なく老化 を防止	9月~11月 第2・4月曜日	40
	つるしびな教室	様々な願いをこめた小さな人 形の作り方と飾り方を習得	9月~11月 第1・3金曜日	10
	ゴスペル・コーラス教室	ゴスペル音楽を発声の基礎から学習し、コーラスを楽しむ。	1月~2月	25
	アロマ教室	アロマを使った健康的な生活 の提案	2月	24

7 体育課

	事 業 名	内 容	実施期間	人員
社会	スポーツ推進審議会	会議、視察等	年間	
社会体育	スポーツ推進委員	会議・講習会・研修会・視察	年間	
少 年	少年少女柔道教室	技術の習得と仲間づくり	5月~11月	80
	美と健康づくり体操 教室	健康増進とスポーツの日常化	5月~7月、 10月~12月	各 40
_	太極拳教室	健康増進とスポーツの日常化	5月~7月、 10月~12月	各 50 各 50
	ヨーガ教室	健康増進とスポーツの日常化	5月~7月、 9月~11月	各 100
般	Let's エンジョイウ ォーキング	健康増進と歩くことの大切さを 認識	(県内バスハイク) 年2回 10月、3月	各 31
	Let's エンジョイス ポーツ	健康増進と軽スポーツの普及	(県内) 年4回	
	Let's エンジョイス ポーツ	健康増進と軽スポーツの普及	5月~7月、 1月~3月	各 40
その	茂原市民体育祭	体育協会と共催(23 競技)	8月~11月	4,000
他	茂原市スポレク祭	軽スポーツの推進・普及	3月	200

8 美術館・郷土資料館

	事 業 名	内 容	実施期間	人 員
		初めてのトールペイント講座	9月24日	16
	美術実技講座	初心者のための油絵講座	10月13~15日	12
		色鉛筆講座	3月(2回予定)	各 16
	歴史セミナー	伊能忠敬の房総測量	10月7日	30
	歴文とく)	(仮称)婦人雑誌からみた戦争	2月下旬	30
	古文書講座	千葉県内の近世・近代の資料を解 読	年9回	30
	市民美術展	美術協会の展示会	5月25日~6月20日	2,000
	書道協会展	書道協会の展示会	8月4日~22日	1,000
般	美術収蔵品展 郷土資料館テーマ展 美術館・郷土資料館共 催団体協議会展示事	春の優品展 I 春の優品展 II 虹色の絵画展 絵画でめぐる寺院風景 風景絵画展 王子江 雄原大地展 古典美の探求者 林功日本画展 展示解説会 茂原市の指定文化財 茂原と教育・私立大成館の成立・ 刀剣展 加盟各団体(11 団体)の展示	2月19日~4月14日 3月20日~5月20日 6月27日~8月16日 8月19日~10月27日 9月3日~9月15日 11月14日~1月12日 1月23日~5月16日 年間・随時 2月17日~6月21日 6月27日~11月10日 11月14日~2月下旬 年間・随時	
	業仲野熹峰遺墨展	郷土の書家 仲野熹峰の書作品展	9月19日~10月18日	1,500
	文化祭	教育委員会・文化協会共催の各種展示	10月30日~12月16日	
	夏休み小学生講座	透明色ガラスでステンドグラス の"ついたて"を作ろう	8月10日(1回目)、 8月11日(2回目)	各 16
少年	市内高校合同美術展	市内高校美術部生徒の成果発表	1月14日~19日	400
牛	長生郡市小中学校作 品展	図工美術、習字書道、技術家庭科 作品の発表	1月16日~2月12日	2,000

資料編

1 歴代教育委員会構成員(教育委員・教育長)

氏 名	委員在任期間	委員長在任期間	教育長在任期間
杉崎 仁章	S27. 11. 1~45. 9. 30		S27. 11. 1~45. 9. 30
市原 弘毅	S27. 11. 1~28. 10. 15	S27. 11. 1~28. 10. 15	
河野 通好	S27. 11. 1~31. 9. 30	S30. 8. 5~31. 6. 10	
原田 章	S27. 11. 1~31. 9. 30	S31. 6. 11~31. 9. 30	
高山 毅郎	S27. 11. 1~31. 9. 30		
垣田 英徳	S27. 11. 1~31. 9. 30		
斉藤 一蔵	S28. 10. 15~30. 8. 5	S28. 10. 15~30. 8. 5	
松本 鉄郎	S30. 8. 5∼31. 5. 9		
大塚 雅雄	S31. 6. 11~31. 9. 30		
糸久 種臣	S31. 10. 1~35.9. 30	S31. 10. 1~33. 9. 30	
林 薫	S31. 10. 1~35.4. 9		
渡邉 一男	S31. 10. 1~46. 9. 30	S33. 10. 1~36. 9. 30	
千葉 保次	S31. 10. 1~47. 4. 30		
加藤 重忠	S35. 6. 11~39. 6. 13		
関谷 武男	S35. 10. 1~39. 3. 27	S36. 10. 1~39. 3. 27	
吉野 正一	S39. 6. 16~42. 8. 22	S39. 6. 25~42. 8. 22	
田村 菊蔵	S39. 6. 16~47. 4. 30	S42. 10. 1~47. 4. 30	
石原 了一	S42. 12. 20~44. 9. 30		
鶴岡 ふさ	S44. 10. 1~45. 12. 31		
川崎 和美	S45. 10. 5~51. 6. 29		S45. 10. 5~51. 6. 29
十枝 幸	S46. 2. 3~54. 6. 29		
高橋 正護	S46. 10. 1~53. 6. 29	S52. 6. 30~53. 6. 29	
常泉 聡	S47. 5. 1~48. 6. 29		
森川 清	S47. 5. 1~51. 6. 29		
宍倉 安衛	S48. 6. 30~56. 6. 29	S48. 6. 30~52. 6. 29 S53. 8. 23~54. 8. 23	
高橋 和男	S51. 6. 30~55. 6. 29		S51.6. 30~55.6. 29
齊藤 源内	S51. 8. 9~55. 8. 8		

氏 名	委員在任期間	委員長在任期間	教育長在任期間
海保 四郎	S53. 8. 11~63. 12. 15	S54. 8. 24~55. 6. 29	S55. 7. 1~62. 12. 31
安藤 総平	S54. 6. 30~58. 6. 29		
武田 公彌	S55. 6. 30~59. 6. 29	S55. 7. 1~59. 6. 29	
泉澤 久光	S55. 10. 1~H4. 9. 30	H1. 7. 1~4. 9. 30	
石井 正雄	S56. 7. 1~H1. 6. 30	S59. 6. 30~H1. 6. 30	
松本信太郎	S58. 6. 30~62. 6. 29		
塚原 長俊	S59. 6. 30~62. 4. 7		
太田 芳	S62. 6. 17~H12. 6. 29		S63. 1. 1~H12. 6. 29
安藤 矗勇	S62. 6. 30∼H7. 6. 29	H4. 10. 1∼7. 6. 29	
東條 通世	H1. 3. 14~10. 8. 10	H7. 6. 30~10. 6. 29	
鈴木 健夫	H1. 7. 1~9. 6. 30		
木村 一	H4. 10. 1~12. 9. 30		
松本 哲也	H7. 6. 30∼15. 12. 16	H10. 10. 1~12. 6. 29 H15. 6. 30~15. 12. 16	
中村登喜子	H9. 7. 1∼17. 6. 30	H12. 7. 1~13.6.30 H15.12.17~16.12.16	
大谷 眞夫	H10. 1. 1~20. 6. 5	H13. 6. 30~14. 6. 29 H16. 12. 17~17. 12. 16	
千葉 彌幸	H10. 10. 1∼22. 9. 30	H14. 6. 30~15. 6. 29 H17. 12. 17~18. 12. 16 H20. 12. 17~21. 12. 16	
渡邉 光爾	H12. 6. 30~20. 6. 29		H12. 6. 30~20. 6. 29
足立 俊夫	H16. 3. 1~27. 6. 29	H18. 12. 17~19. 12. 16 H21. 12. 17~22. 12. 16 H25. 12. 17~26. 12. 16	
鈴木 一代	H17. 7. 1~現職	H19. 12. 17~20. 12. 16 H23. 12. 17~24. 12. 16	
古谷 一雄	H20. 6. 30~27. 3. 31		H20. 6. 30~27. 3. 31
鎌田 俊郎	H20. 6. 30~現職	H22. 12. 17~23. 12. 16 H26. 12. 17~27. 3. 31	
齋藤 晟	H22. 10. 1~現職	H24. 12. 17~25. 12. 16	
内田 達也	H27. 4.1~現職		H27. 4.1~現職
安藤 明子	H27. 6. 30~現職		

2 幼稚園・学校一覧

(1)幼稚園

学 校 名	所 在 地	電 話	FAX	園 長 氏 名
豊岡幼稚園	茂原市粟生野 2653-1	34-8050	34-7676	河端 良明
五郷幼稚園	〃 早野 17-1	23-5185	24-8819	齊藤 正和
新茂原幼稚園	〃 上林 56-2	24-8710	24-8393	齊藤 則子
中の島幼稚園	〃 下永吉 1056-2	24-8720	24-6418	酒井理世子
エンゼル幼稚園	〃 八千代 1-11-1	22-3210	22-3116	柳瀬 伸子
ふたば幼稚園	〃 茂原 646	22-3964	22-3934	村上 正子
茂原聖マリア幼稚園	〃 高師 980	22-4386	22-1871	石井智惠子
もばら幼稚園	〃 東郷 842-2	24-1095	23-0754	片柳 君代
アップル幼稚園	〃 押日 595	24-6685	22-9355	白石 恵子

(2)小学校

学 校 名	所 在 地	電話	FAX	校長氏名	教頭氏名
東郷小学校	茂原市谷本 142	22-2834	22-8831	伊藤 雅敏	青木 寛幸
豊田小学校	″ 長尾 156	22-3779	26-2565	酒井 靖	深山 雅彦
二宮小学校	〃 国府関 1415-1	22-3221	26-2588	白石 延弘	鈴木 圭一
茂原小学校	〃 茂原 614	23-5155	22-8834	丸島 邦洋	増田 光広
西小学校	〃 茂原 1229-1	22-3719	22-8836	深山 孝	下山 倫光
五郷小学校	〃 綱島 1185	24-1161	22-8832	灰野 訓敏	久我 英治
鶴枝小学校	〃 上永吉 955	22-2829	22-8835	小幡 亮二	齋藤 悦子
萩原小学校	″ 萩原町 1·17	24-2161	23-4479	糸井 仁志	伊坂 昭男
中の島小学校	〃 中の島町 451	22-3910	26-2567	片岡 学	川島 康代
本納小学校	〃 本納 1987	34-2031	34-5930	鈴木 明	矢部 孝之
新治小学校	〃 下太田 150	34-3154	34-1067	村澤 昭憲	加藤順子
豊岡小学校	〃 弓渡 255	34-7757	34-7163	河野 健市	山田 弘公
東部小学校	〃 東部台 1-9-1	23-5184	26-2550	深山 秀樹	岡澤 修
緑ヶ丘小学校	〃 緑ヶ丘4-38	22-0789	26-2555	狩野 直樹	鈴木 則子

(3)中学校

学校名	所在地	電 話	FAX	校長氏名	教頭氏名
東中学校	茂原市東郷 301	24-2141	25-9371	松浦 光俊	佐久間康幸 田中 康之
冨士見中学校	〃 押日 1468	23-7145	25-9372	野口 一展	伊藤 勝美
茂原中学校	〃 高師 427	22-2320	25-9373	山田育雄	保川浩基
南中学校	〃 上永吉 1185-2	23-8825	25-9374	市原 茂和	佐藤 洋光
本納中学校	〃 本納 1623	34-2074	34-5474	古山 茂和	伊原隆行
早野中学校	〃 早野 206-1	25-0951	25-9375	若菜 功	秋野 兼二
西陵中学校	〃 緑ヶ丘 1-53	22-8011	22-8013	鈴木 恒雄	大塚 猛

3 公立、私立幼稚園の現況

(平成27年5月1日現在)

	分 种国友	少日	当	之 級	数数			園り	見 数	
	幼稚園名	定員	3歳	4歳	5歳	計	3歳	4歳	5歳	計
	豊岡幼稚園	215	2	2	2	6	31	29	26	86
公	五郷幼稚園	80		1	1	2		17	17	34
	新茂原幼稚園	80		1	1	2		31	32	63
立	中の島幼稚園	80		1	1	2		13	17	30
	小計	455	2	5	5	12	31	90	92	213
	エンゼル幼稚園	100	総	(割り保す	育	3	14	17	30	61
	ふたば幼稚園	200	3	3	2	8	88	95	61	244
私	茂原聖マリア幼稚園	135	縦	(割り保	育	4	26	44	27	97
立	もばら幼稚園	200	2	2	2	6	33	27	55	115
	アップル幼稚園	200	2	2	2	6	66	68	54	188
	小計	835				27	227	251	227	705
	合 計	1290				39	258	341	319	918

4 校舎等保有面積及び校地面積

W 14- 6-	L+ & -7.4+		左の内訳		体育館	校地		左の内訳	
学校名	校舎面積	鉄筋コンクリート	鉄骨 その他	木造	面積	面積	建物 敷地	運動場 用地	実験実 習地等
東郷小学校	3,836	3,737	10	89	800	17,188	7,200	8,380	1,608
豊田小学校	3,175	3,104	36	35	849	26,031	13,752	11,719	560
二宮小学校	2,260	2,152	14	94	786	12,010	4,309	7,701	
茂原小学校	4,257	4,208	49		1,281	17,089	9,225	7,864	
西小学校	3,882	3,806		76	737	18,789	9,312	9,477	
五郷小学校	4,179	3,974	23	182	807	18,801	4,239	14,542	20
鶴枝小学校	2,993	2,972	21		784	11,696	4,562	6,834	300
萩原小学校	5,117	4,749	42	326	985	23,141	10,271	12,870	
中の島小学校	3,901	3,847	41	13	831	17,733	7,547	10,186	
本納小学校	3,017	2,984		33	680	13,352	3,726	8,386	1,240
新治小学校	2,171	2,148		23	781	8,770	2,793	5,556	421
豊岡小学校	2,938	2,857	57	24	721	18,540	3,950	14,050	540
東部小学校	3,910	3,837	60	13	796	23,681	8,029	15,652	
緑ヶ丘小学校	4,440	4,394	46		1,093	25,959	13,000	12,959	
東中学校	4,402	4,283	25	94	1,134	26,393	15,026	11,367	
富士見中学校	5,772	5,744	28		945	39,689	12,616	25,392	1,681
茂原中学校	5,959	5,709	233	17	1,148	44,598	20,092	24,506	
南中学校	7,460	7,008	414	38	1,253	83,940	13,733	28,300	41,907
本納中学校	4,617	4,617			892	25,668	6,250	19,418	
早野中学校	4,505	4,463	29	13	948	29,573	5,828	21,387	2,358
西陵中学校	4,252	4,252			936	24,386	6,415	13,585	4,386
豊岡幼稚園	706		117	589		2,141	1,140	1,001	
五郷幼稚園	537			537		2,353	1,300	1,053	
新茂原幼稚園	406	406				2,562	1,264	1,298	
中の島幼稚園	406	406				2,742	959	1,783	

5 生徒・児童数の推移(各年5月1日現在)

(1)幼稚園

学 校 名	S38	S48	S58	Н 5	H15	H25
豊岡幼稚園		76	109	114	159	100
五郷幼稚園			144	89	68	38
新茂原幼稚園			66	80	77	51
中の島幼稚園			80	76	63	43
合計		76	399	359	367	232

(2)小学校

学 校 名	S38	S48	S58	Н 5	H15	H25
東郷小学校	375	361	634	673	683	581
豊田小学校	303	278	535	465	369	297
二宮小学校	275	224	501	250	208	131
茂原小学校	2,217	1,299	930	489	359	348
西小学校	513	543	513	483	325	298
五郷小学校	264	499	1,180	693	515	380
鶴枝小学校	354	317	533	429	301	220
萩原小学校		1,139	1,046	750	745	518
中の島小学校		441	811	433	351	374
本納小学校		399	427	404	393	216
新治小学校		138	136	180	101	45
豊岡小学校		242	374	334	322	230
東部小学校			590	563	612	541
緑ヶ丘小学校				350	245	169
合計	4,301	5,880	8,210	6,496	5,529	4,348

(3)中学校

学 校 名	S38	S48	S58	H 5	H15	H25
東中学校	462	387	502	649	522	497
富士見中学校	733	490	667	681	513	383
茂原中学校	1,077	656	625	406	466	431
南中学校	572	625	855	740	532	497
本納中学校		458	462	484	467	320
早野中学校			570	415	246	206
西陵中学校				109	179	76
合計	2,844	2,616	3,681	3,484	2,925	2,410

り見量生徒数及び学級数

羧

二 児童 湯

#

(43) (1) (19) (1)

4

(25)

5

1

 $\begin{pmatrix} 1 \\ 12 \end{pmatrix}$

 Ξ

3

2 (

(20)

4

羧 (1)(1)2 - \Im 竣 温 শ 児童数 5 5 528 54 4, 114 508 259 9 349 369 3 176 226 120 253 45 541 $^{\circ}$ Ω $^{\circ}$ 1日現在) 学級数 2 2 13 26 151 2 2 2 2 2 9 2 2 2 5 2 1 6 3 2 ďП Щ (平成27年5 児童数 2 27 2 62 110 10 99 1 75 13 $\frac{1}{59}$ 39 33 96 59 30 33 # 羧 $^{\circ}$ \mathcal{O} $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ $\mathcal{C}_{\mathbf{J}}$ \mathcal{C} 24 9 燄 শ 羧 104 1 36 1 70 3 43 2 1 38 763 1 87 28 3 94 28 6 28 27 35 讍 # 旦 羧 26 $^{\circ}$ $^{\circ}$ \Im \Im Ω 馂 佻 羧 2 39 652 _ $^{\circ}$ 17 $\frac{1}{53}$ 43 99 36 25 53 26 36 77 35 讍 # 弖 学級数 $^{\circ}$ $^{\circ}$ abla $^{\circ}$ ablaabla $^{\circ}$ \Im 24 4 児童数 2 82 17 85 53 1 32 39 85 22 654 41 $\frac{1}{56}$ 40 2 24 10 9 # 羧 \mathfrak{C} \sim $^{\circ}$ $_{\circ}$ $^{\circ}$ $_{\mathcal{O}}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ \Im 27 \mathfrak{S} 竣 孙 羧 85 2 89 099 43 20 \Box 82 29 64 41 朣 # 旦 学級数 $^{\circ}$ $^{\circ}$ abla C_{i} \Im \mathcal{O} 26 $^{\circ}$ 羧 2 62 92946 13 39 3 ∞ 1 63 62 42 96 28 34 27 41 33 讍 # 弖 学級数 $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ α $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ $^{\circ}$ 25 **小学校** 学年 丘小 ÷ \leftarrow _ ÷ \leftarrow _ \leftarrow _ ÷ \leftarrow \leftarrow ÷ 重 辫 学校名 煞 枝 闽 恕 部 \mathbb{H} 回 闽 辫 沮 日 日 日 Y 囯 ĮΠ 黑 丰 赵 田 掞 * 黑 擀 雪 燊

イ中学校	校						(平成274	(平成27年5月1日現在)	(在)	
学年	1	年	2	年	3	年	ζП	1111111	前年比	祖言
学校名	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数
1		(2)					(1)	(2)	(1)	(2)
	4	154	4	152	4	154	12	460	\triangle 1	0 ∨
中日十三		(2)		(8)		(1)	(2)	(9)		(1)
二元二	4	133	4	142	4	132	12	407		2
担		(3)		(9)		(9)	(3)	(12)	(1)	(3)
於	4	142	4	125	4	138	12	405		2
±		(1)		(2)		(2)	(2)	(2)		
	4	150	5	172	5	155	14	477	\triangle 1	\triangle 24
+ +		(1)		(2)			(2)	(3)		$(\triangle 1)$
7NY 3	3	88	3	94	4	116	10	298		3
出盤						(2)	(2)	(2)		(\(\triangle 3 \)
H	2	56	2	28	2	61	6	175	\triangle 1	\triangle 17
田										
<u> </u>	1	31	1	25	1	17	3	73		3
1111		(6)		(13)		(11)	(12)	(33)	(2)	(2)
	22	754	23	268	24	773	69	2, 295	\triangle 3	\triangle 40

教職員数
 ア 小学校

					11111111	6		₩	10	-	-		10	10	2	_	~	10		4
20.50					Н	9 29	1 20	14	25	3 24	5 24	5 21	35	25	17	111	18	35	16	8 314
総				11111111	女	19	14	6	17	16	15	15	24	17	11	7	11	22	11	208
					田	10	9	5	∞	∞	6	9	11	∞	9	4	7	13	ಬ	106
					11111111	2	1	1	1	-1	က		1	-1	1	1	-1	-1		17
	 			11111111	X	2			1		က				1	1	П	П	П	17
					用用															
簸	 张	*	慡	+1	女						2									3
	L				· 用															
曹		1	稅		女				1							1	1	-1	-1	14
₩	L				· 用															
T	掛	1	稅	浜	¥															
					用															
					11111111	27	19	13	24	23	21	20	34	24	16	10	17	34	15	297
	 			11111111	女	17	13	∞	16	15	12	14	23	16	10	9	10	21	10	191
					角	10	9	rc	∞	∞	6	9	11	∞	9	4	7	13	വ	106
	曲	į	桁	選	¥		-	1	1				1		1					12
		,			角											1				2
	米	1	<u></u>	+	¥				1			2	1							4
簸	糯			温	女		2	1		2		2	2	2		1	1	2		16
					角				П			Н	П	2			П	2		10
		全量	即教	編	女															
教					角															
	樂	童	燅	編	女		П	-	П				П		-	1	П	П		14
	_				用															
-1-	助	1	校	編	女															
曹	_				用															
	巻			編	女	15	6	rc	13	11	10	∞	18	11	∞	3	7	17	9	141
					用	∞	4	က	വ	rc	9	က	∞	ro	4	2	4	6	4	70
些				頭	¥											1				4
					角				1								п			10
	校			埘	女															
L					用									-1						14
孙		1	紋		夲	東郷小	豊田小	二官小	茂原小	西	五郷小	鶴枝小	萩原小	中の島小	本熱小	新治小	量 岡 小	東部小	緑ケ丘小	11111111

眠 18 14 13 16 12 9 88 6 11111111 $\ln \| \dot{\sim}$ ¥ _ 野 ¥ 颧 靐 Щ 野 實 \not <u>~</u> Щ 膐 Щ 男 ₩ ¥ # 赘 糠 眠 11111111 177 12 3129 31 29 2621 (計一女 13 15 18 13 14 12 9 89 野 14 16 18 13 12 6 9 88 ¥ 2 ∞ ሑ 嵡 職 野 士女 煮 涨 K 9 \sim 믎 灩 譺 男 ¥ 養護助教諭 眠 \not 2 ∞ 教 養 護 教 纁 职 K 田 羧 纁 眠 ¥ 6 12 14 \equiv <u>~</u> 99 實 教 繻 男 12 12 \Box ∞ 3 64 <u>~</u> ¥ 主 幹 教 繻 眠 --账 K 圕 羧 野 2 ∞ ¥ 姣 展 中学校 果 <u>~</u> - \oplus # # # \oplus -⊞ 民 孙 苡 を 빧 蒸 湓 陵 111111111 4 ₩ 噩 栈 * 파 囯 [10]

13

184

96

11111111

¥

貔

32

14

30

16

32

19

30

14

27

15

22

13

8 中学校卒業生進路状況

(平成 26 年度)

学校名	卒業者数		私立高校 進学者数	進学率	各種学校	就職家事	就職率
東	人	人	人	%	人	人	%
米	165	123	40	98.8	0	2	1. 21
富士見	130	92	37	99. 2	0	1	0. 77
	100	02		00.2		1	· · · ·
茂原	146	118	28	100.0	0	0	0.00
南	174	136	35	98. 3	0	3	1.72
本 納	88	62	26	100.0	0	0	0.00
早野							
T 20	76	67	8	98. 7	0	1	1. 32
西陵							
	30	19	11	100.0	0	0	0.00
合 計	809	617	185	99. 1	0	7	0.87

9 長期欠席者数及び不登校者数の推移

(1)小学校

(1)/1,	(1)小字校								
		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
п	30~49日	44	35	28	34	23	24	26	22
日 数	50日以上(全欠以外)	27	38	36	25	29	19	28	24
内訳	全欠	9	9	11	12	10	5	3	3
н/ С	合計	80	82	75	71	62	48	57	49
	病気	47	52	41	46	30	32	33	25
理	773 X	58.8%	63.4%	54.7%	64.8%	48.4%	66.7%	57.9%	51.0%
由	不登校	15	15	15	20	9	10	17	14
内訳	1、五汉	18.8%	18.3%	20.0%	28.2%	14.5%	20.8%	29.8%	28.6%
н/ С	その他	8	18	15	14	16	6	7	10
	- C 0 7 lb	10.0%	22.0%	20.0%	19.7%	25.8%	12.5%	12.3%	20.4%
	在籍者数	5,168	5,041	4,894	4,828	4,744	4,490	4,363	4,234
	長欠者出現率		1.63%	1.53%	1.47%	1.31%	1.07%	1.31%	1.16%
	不登校者出現率	0.29%	0.30%	0.31%	0.41%	0.19%	0.22%	0.39%	0.33%

(2)中学校

		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
П	30~49日	29	28	38	25	22	30	28	21
日数	50日以上(全欠以外)	79	86	72	98	73	74	65	81
内訳	全欠	5	3	5	3	3	3	9	4
н/	合計	113	117	115	126	98	107	102	106
	病 気	34	40	44	35	20	23	32	24
TH.	7173 💢	30.1%	34.2%	38.3%	27.8%	20.4%	21.5%	31.4%	22.6%
理由	不登校	74	72	64	84	73	80	63	71
内訳	个 基权	65.5%	61.5%	55.7%	66.7%	74.5%	74.8%	61.8%	67.0%
н/	その他	5	5	7	7	5	4	7	11
	· C 0 入间区	4.4%	4.3%	6.1%	5.6%	5.1%	3.7%	6.9%	10.4%
	在籍者数	2,708	2,730	2,634	2,581	2,483	2,454	2,412	2,372
長欠者出現率		4.17%	4.29%	4.37%	4.88%	3.95%	4.36%	4.23%	4.47%
	不登校者出現率	2.73%	2.64%	2.43%	3.25%	2.94%	3.26%	2.61%	2.99%

[※]不登校とは、何らかの心理的、情緒的、身体的、あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校あるいは、 したくとも出来ない状況にあること(但し病気や経済的な理由によりものを除く)をいう。

10 奨学金貸付状況

							(単位	: 人・千円)		
左曲	E 7	親	f 規 :	分	総	± 続 :	分 I		合 計	
年度	区分	高校	大学	小 計	高校	大学	小 計	高校	大学	小 計
12	人数	3	23	26	3	52	55	6	75	81
12	金額	840	16,290	17,130	540	23,520	24,060	1,380	39,810	41,190
13	人数	5	35	40	6	50	56	11	85	96
13	金額	1,400	24,900	26,300	1,080	27,000	28,080	2,480	51,900	54,380
14	人数	5	37	42	8	66	74	13	103	116
14	金額	1,400	25,510	26,910	1,440	39,240	40,680	2,840	64,750	67,590
15	人数	7	43	50	10	77	87	17	120	137
10	金額	1,860	30,350	32,210	1,800	45,840	47,640	3,660	76,190	79,850
16	人数	7	50	57	11	91	102	18	141	159
10	金額	1,720	35,850	37,570	1,980	53,910	55,890	3,700	89,760	93,460
17	人数	4	51	55	13	99	112	17	150	167
17	金額	1,020	33,620	34,640	2,220	58,860	61,080	3,240	92,480	95,720
18	人数	2	60	62	10	106	116	12	166	178
10	金額	560	33,420	33,980	1,740	62,160	63,900	2,300	95,580	97,880
19	人数	4	35	39	6	117	123	10	152	162
19	金額	1,120	24,720	25,840	1,080	62,140	63,220	2,200	86,860	89,060
20	人数	7	57	64	8	101	109	15	158	173
20	金額	1,860	37,214	39,074	1,440	54,510	55,950	3,300	91,724	95,024
21	人数	1	23	24	11	114	125	12	137	149
21	金額	230	12,180	12,410	1,980	60,952	62,932	2,210	73,132	75,342
22	人数	3	29	32	5	79	84	8	108	116
22	金額	650	18,610	19,260	1,080	44,592	45,672	1,730	63,202	64,932
23	人数	1	41	42	3	76	79	4	117	121
23	金額	280	24,870	25,150	540	43,476	44,016	820	68,346	69,166
24	人数	0	14	14	2	66	68	2	80	82
∠ '1	金額	0	8,980	8,980	360	38,592	38,952	360	47,572	47,932
25	人数	0	15	15	1	59	60	1	74	75
20	金額	0	9,150	9,150	180	34,632	34,812	180	43,782	43,962
26	人数	0	12	12	0	46	46	0	58	58
∠0	金額	0	7,530	7,530	0	26,940	26,940	0	34,470	34,470

11 社会教育施設

(1)公共施設

() は利用可能人員

名 称	所在地(TEL)	施設の概要	開設年月
中央公民館	茂原101 TEL 22-5072 FAX 24-0008	延面積 1,412.00㎡ 鉄筋コンクリート2階建 87.00 講座室 87.00 第1研修室 20 47.01 第2研修室 20 43.50 第3研修室 15 31.90 第1会議室 130.50 50 第2会議室 65.25 25 第3会議室 30 65.25 図書室 30 65.25 ホール 147.32 147.32 ギャラリー 113.10	昭和42.5
本納公民館	本納1600 TEL 34-2349 FAX 34-2302	延面積 1,286.95㎡ 鉄筋コンクリート2階建 講座室 (36) 調理室 69.36 第1研修室 31.92 第2研修室 (30) 第3研修室 40.38 第3研修室 38.50 第4研修室 57.93 視聴覚室 (50) 69.02 小会議室 (20) 34.34 大会議室 166.60 図書室・展望室 106.93	昭和48.4
本納公民館新治分館	下太田59-1 TEL 34-3153	延面積 514.10㎡ 木造1階建 40.40 会議室 (10) 選業 (30) 24.70 調理室 (30) 241.70 調理室 (10) 24.70 延面積 669.70㎡	(開設) 昭和32.4 (分館開設) 昭和48.4
鶴枝公民館	上永吉1012 TEL 25-1834 FAX 26-2220	延面積 鉄筋コンクリート1階建 大会議室 (150) 小会議室 (25)131.43 40.46図書室 (20) 事務室 第1研修室 (10) 第2研修室 (15)64.86 30.00第2研修室 (15) 調理実習室 ホール16.20 19.44 85.00 105.01	昭和57.4

名 称	所在地(TEL)	施設の概要	開設年月
東部台文化会館図書室	東部台1-7-15 TEL 23-8711 FAX 23-9767	【文化会館】 延面積 3020.68 鉄筋コンクリート4階建 第1会議室(30) 58.4 1階和室(20) 30.6 図書室 233.7 第2会議室(30) 75.6 娯楽室(10) 22.6 トレーニング室(卓球2台)66.8 音楽室(20) 63.6 音楽室(12) 48.6 調理実習室(20) 55.6 第3会議室(50) 68.6 研修室(7) 13.8 研修室(7) 13.8 和談室(8) 3階和室(15) 34.5 ステージ 214.5	【文化会館】 昭和 60. 5 4 5 6 0 7 7 6 0 0 5 5 0 0 0 0 3 6 5 6 0 8 6 8 0 1 2
		 延面積 879.38 鉄筋コンクリート2階建 バスケットボール1面、バレーボー1面、テニス1面、バトミントン3回車球7台) その他(男女更衣室、シャワー設備等 	8 ㎡ 昭和 61. 5 ール 面、
茂原市立 図書館	千代田町1-6-1 TEL 23-6151	総面積2, 175㎡図書館2, 175	平成 26. 7
五郷福祉セン ター図書室	綱島656 TEL 25-7880	図書室 54.01㎡	平成 2. 4
豊田福祉セン ター図書室	長尾148 TEL 26-1105	図書室 42. 25㎡	平成 7. 4
豊岡福祉センター図書室	栗生野2675-4 TEL 34-8321	図書室(談話室) 46.98㎡	昭和60. 4
二宮福祉セン ター図書室	国府関1683-1 TEL 26-3740	図書室 43.52㎡	平成10. 8
東郷福祉センター図書室	谷本1887-1 TEL 25-5882	図書室 49. 29㎡	平成14. 4

名 称	所在地(TEL)	施設の概要	開設年月
市民体育館	高師2165 TEL 23-2811 FAX 25-9351	延面積7,658.19㎡鉄筋コンクリート造一部鉄骨造1,829大体育室1,829(バレーボール3面・バスケットボール2面・テニス2面・バドミントン8面他)卓球場(常時7台)369剣道場(2面)370柔道場(2面)401弓道場(6人立)77トレーニング室176会議室(第1 70人)157(第2 30人)30人)役員控室57選手控室90男女更衣室90その他(医務室、放送室)	昭和57. 11
美術館·郷土 資料館	高師1345-1 TEL 26-2131 FAX 26-2132	延面積 2,575㎡ 鉄筋コンクリート造2階建 1,742 美術展示室 (第1) 276 美術展示室 (第2) 202 郷土資料展示室 248 その他 1,016 2F 833 市民ギャラリー 66 視聴覚室 40 実習室 67 その他 660	平成 6.10
社会教育センター	千代田町2-8-20 TEL 22-5090	延面積 602.18㎡ 鉄筋コンクリート2階建 会議室他	昭和60. 4
青少年指導センター	千代田町2-8-20 TEL22-4466 TEL22-0080 (相談) FAX22-0080	社会教育センター内 1階	平成 4. 4

(2)青年館

No.	青年館名	設置場所	床面積	設置日
1	七 渡	七渡2006-1	75.90 m²	昭和42.12
2	浜 町	茂原596-1	117.22 m²	昭和46.11
3	吉井	吉井下528-1	120.45 m²	昭和48.12
4	東 郷	東郷1446-3	117.98 m²	昭和55.12

(3)読書センター

センター名	責任者	住 所	電話	設置日
小松読書センター	小松 比佐子	高師233	22-4726	平成 13. 9

12 文化財

(1) 国指定文化財

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者·所在地	指定日
1	記念物 天然記念物	鶴枝ヒメハルゼミ 発生地	南方系セミであるヒメハルゼミの模式産地の一つ	八幡神社 上永吉 1012-1	昭和 16.12.13
2	JI .	ミヤコタナゴ	関東地方の一部の清流に生息する希少種	地域を定めず	昭和 49. 6.25

(2)国登録文化財

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者·所在地	登録日
1	有形文化財 建造物	茂原昇天教会	昭和初期の端正な教会 建築	日本聖公会横浜 教区 茂原 581	平成 11.7.8
2	JJ	加藤家住宅(茂原牡丹園)主屋	江戸後期に建てられた 伝統的な農家建築	個人 山崎 210	平成 15. 7.1
3	JJ	加藤家住宅(茂原牡丹園)長屋門	江戸後期に建てられた 伝統的な農家建築	個人 山崎 210	平成 15. 7.1

(3) 県指定文化財

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者 所在地	指定日
1	有形文化財	木造釈迦如来立像	鎌倉時代後期の清涼寺式	永興寺	昭和 39. 4.28
	彫 刻	紙本墨書納入文書	釈迦如来立像	三ヶ谷 1361	昭和 56. 3.13
2	有形文化財工 芸品	梵鐘	形姿意匠にすぐれた応永 16年(1409年)作の梵鐘	萬光寺 下太田 1516	昭和 33. 4.23
3	記 念 物史 跡	荻生徂徠勉学の地	江戸時代の学者荻生徂徠 が青年期を過ごす	個人 本納 2976-1	昭和 32.10.21
4	II	宮ノ台遺跡	南関東弥生時代中期の代 表的遺跡	個人 綱島 1192 他	昭和 53.2.28
5	有形文化財 書 跡	上総国弐宮之庄渋 谷郷御縄打水帳(6 冊)	市内検地帳の中でも最古で 明確である(天正 19 年・ 1591年)	個人 渋谷 325	昭和 57. 4. 6
6	有形文化財工 芸品	鋳銅鰐口	茂原長生地区最古のもの (応永 16 年・1409 年)	橘神社 茂原市立美術館・ 郷土資料館	IJ

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者 所在地	指定日
7	有形文化財 彫 刻	銅造阿弥陀如来及 び両脇侍立像	善光寺式阿弥陀三尊で市 内では初めての発見	行徳寺 中善寺 644	昭和 57. 4. 6
8	有形文化財工 芸品	鋳銅鰐口	県内類中では有数の大形 品(文明 10 年・1478 年)	藻原寺 茂原 1201	IJ.
9	有形文化財 書 跡	上総国弐宮之庄渋谷之郷之内北塚村御縄打水帳(4冊)	市内検地帳の中では最古 で明確である(天正 19 年・ 1591年)	北塚自治会 北塚 646 茂原市立美術館・ 郷土資料館	IJ
10	n	橘木社文書(10 通) 附長谷川有則文書 請取状控(1通)	建久5年(1194年)から嘉禄 元年(鎌倉初期)の橘の荘 に関する古文書	橘樹神社 本納 738	平成元. 3.10
11	有形文化財工 芸品	一宮藩の大筒	一宮加納藩は臨海要塞の 地に当時としては珍しい最 新兵器大筒を数門すえて有 事に備えた	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	平成 7.3.14
12	有形文化財 考 古 資 料	国府関遺跡 出土木製品(94 点)	古墳時代の生活様式をその まま立体的に復元できる一 級資料	茂原市 茂原市立美術館・ 郷土資料館	平成 17・3・14

(4)市指定文化財

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者·所在地	指定日
1	記 念 物 史 跡	白鳥庫吉生誕の地	史学者にして世界的に 有名、県 12 傑の一員	個人 長谷 225	昭和 48. 1.10
2	II	石神貝塚	原始時代の社会文化を 知る重要資料	石神神社 石神 422	IJ
3	有形文化財 考古資料	石神貝塚出土 注口土器	加曽利B式・縄文時代後 期のほぼ完成品	茂原市 茂原市立美術 館·郷土資料館	IJ
4	"	宮ノ台遺跡出土品	南関東弥生中期の一型 式を宮ノ台式土器とよぶ	個人 綱島 1194	IJ
5	有形文化財 書 跡	上総国二之宮庄渋 谷村五人組帳	茂原市内五人組帳では 成立年代も古く体裁、内 容も典型的	個人 渋谷 325	IJ
6	有形文化財 彫 刻	光福寺磨崖仏(3体)	県の文化財指定中にも その例を見ない磨崖仏	光福寺 腰当 1328	II

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者·所在地	指定日
7	有形文化財 絵 画	ぉねはんがぞう 御涅槃画像	蓮福寺所蔵の宝物で画 中の人物動物等優れた 作品と推定される	蓮福寺 本納 3101	昭和 48. 1.10
8	民俗文化財 (有形)	かっこ 羯 鼓獅子頭	江戸中期の作、一刀彫 でその彫刻技術は素晴 らしい	個人 茂原市立美術 館·郷土資料館	IJ
9	民俗文化財 (無形)	かっこ 羯 鼓舞	橘樹神社祭典の一行事 で全国でも数少ない舞 楽の一つ	法目粥米地区	IJ
10	記念物史跡	つねいずみとうそんさんいじゅくあと常泉桃村三畏塾跡	和漢の学に長じ、特に書 道に通じていた	個人 柴名 238	II
11	記念物 天然記念物	円立寺の菩提樹	県下まれにみる樹種であ り、かつ老樹である	円立寺 粟生野 1007	II.
12	II	蓮福寺の大公孫樹	樹齢約410年、幹の周囲 約4m、寄生木を蓄え枝 間18mにも及ぶ	蓮福寺 本納 3101	II
13	記念物 史跡	下太田貝塚	人骨 10 体発見された低湿地貝塚としては全国的にも珍しい	下太田字沼尻 991	II
14	II	下太田貝塚	200 体を超える縄文人骨が出土し、墓域の変遷と縄文人の埋蔵文化を示す貴重な遺跡	下太田字沼尻 990-2	平成 10.10. 1
15	II	東條一堂生誕の地	幕末の儒学者であり江戸 における民間随一の学 者であった	個人 八幡原 629	昭和 48. 9.21
16	有形文化財 考古資料	宮ノ下遺跡出土器	代表的な加曽利E式深 鉢土器	茂原市 茂原市立美術 館·郷土資料館	II
17	II.	荻生徂徠母の墓	延宝8年(1680年)に本納 で病で亡くなった母の墓	個人 本納 1858	JJ
18	有形文化財 建 造 物 元禄津波供養塔		津波の恐ろしさを伝える ものとして貴重な資料	鷲山寺 鷲巣 48	II
19	記 念 物 史 跡	上人塚	戦国時代の改宗令の折 の伝説の塚、数少ない古 墳時代の山上方墳と考 察される	真名自治会 真名 1744-1	II
20	n 本納城跡		市内唯一の城跡であり中世における山城の遺構を多く今日にとどめている	蓮福寺 本納 3106	IJ

No.	区 分	名 称	指定事由	所有者·所在地	指定日
21	記 念 物 史 跡	宮ノ下遺跡	橘樹神社の境内本殿東側及 び裏側の崖や水田から縄文 土器片、石器が出土	橘樹神社 本納 738	昭和 48. 9.21
22	有形文化財 考古資料	宮ノ下遺跡出土器	代表的な加曽利E式深鉢土 器	茂原市 茂原市立美術館·郷 土資料館	n
23	有形文化財 絵 画	釈迦三尊図	山雪は江戸初期の巨匠で郷 土に伝えられている貴重な 文化財	蓮福寺 本納 3101	II
24	有形文化財建 造物	行徳寺念仏供養塔	江戸時代初期の作で保存が 非常によい	行徳寺 中善寺 644	昭和 55. 2.26
25	民俗文化財 (有形)	真名天照皇大神 宮の絵馬(9面)	江戸中期に描かれた絵馬	天照皇大神宮 真名 1456	IJ
26	記 念 物 天然記念物	本納橘樹神社社叢	エノキ、ケヤキ等の自然林	橘樹神社 本納 738	IJ
27	有形文化財 彫 刻	木造十一面観音 立像	室町時代中期の作である	行徳寺 中善寺 644	昭和 55.11.19
28	II	石造釈迦如来立像	江戸中期(元禄4年)作で丈 六の石像、市内最大	藻原寺 茂原 1201	n
29	有形文化財建 造物	庚申供養塔	江戸末期(文久4年)の作で 保存がよい	下永吉北自治会 下永吉 845-2	II
30	記 念 物 天然記念物	大椎	樹齢 500 年と推定されるスダ ジイの古木	個人 大沢 746	昭和 57. 3.30
31	有形文化財 考古資料	富士見台横穴出 土須恵器(3点)	冨士見中横穴出土古墳時代 後期(7世紀)のもの	茂原市 茂原市立美術館·郷 土資料館	II
32	記念物 天然記念物	渋谷の大モミジ	同類中まれにみる巨樹、樹 齢不明	伊奘子神社 渋谷 557	昭和 58. 2.23
33	有形文化財	藻原寺文書	金綱集等日蓮に関する書他	藻原寺 茂原 1201	昭和 59. 3.31
34	有形文化財 考古資料	鏡谷横穴群出土遺物	古墳時代(7~8 世紀)の土器	茂原市 茂原市立美術館·郷 土資料館	IJ

No.	区分	名 称	指定事由	所有者•所在地	指定日
35	有形文化財 彫 刻	藻原寺本堂唐門 向拝彫刻	江戸時代中期武志信常作	藻原寺 高師 1201	平成元. 3.30
36	有形文化財工 芸品	鋳銅雲版	江戸時代中期鵜澤右近信重 作	蓮福寺 本納 3101	平成 3.10.31
37	有形文化財 彫 刻	薬王寺の薬師如 来像	平安時代初期嘉祥 2 年の作	薬王寺 茂原市立美術館・郷 土資料館	n
38	有形文化財 書 跡	橘樹神社荻生観扁 額附荻生観自筆「琴 の記」神代杉	橘樹神社に伝わる神代杉の 伝承と荻生観の業績と郷土 との関わりを知る上で貴重	橘樹神社 本納 738	平成 5.1.22
39	有形文化財建 造物	千葉眼科記念館	明治中期の貴重な近代建造 物	個人 上永吉 732	<i>II</i>
40	記念物 天然記念物	真名天照大神社 社叢	スダジイの巨木が群生する	天照大神社 真名 1456	平成 10.10. 1
41	有形文化財 古文書	高橋家古文書	近世から近代までの高橋家 の文書	茂原市 茂原市立美術館·郷 土資料館	平成 13. 2.22
42	有形文化財 書 跡	上総国弐宮庄黒戸 村御検地水帳 上総国弐宮庄黒戸 屋敷帳	豊臣秀吉の太閤検地のもの であり、当時の土地、農民の 状況を知る貴重な資料	茂原市 茂原市立美術館・郷 土資料館	平成 13. 8.28
43	民俗文化財 (無形)	二宮神社の筒粥 の神事及びお的 の神事	500年以上も前から行われていると伝承のある神事。五穀の豊作・凶作・風・雨・旱・地震を占う	二宮神社 山崎 927	平成 15.10.30
44	有形文化財 彫 刻	八坂神社幟挟み	江戸時代の名工、波の伊八 の作と思われる優秀な彫刻	八坂神社·茂原 317 茂原市立美術館·郷 土資料館	平成 21.11.26
45	有形文化財 絵 画		力強くダイナミックな描線と明 快な構図が特徴の秀逸な作 品であり、江戸時代後期から 末期の絵画的雰囲気をよく 伝えている	藻原寺 高師 1201	平成 26. 8.21

13 郷土芸能等保存団体

No.	名称	活動地区	内 容	備考
1	立木囃子保存会	立木	囃 子	
2	上永吉囃子保存会	上永吉	11	
3	中善寺囃子保存会	中善寺	II.	活動休止中
4	綱島囃子保存会	綱島	IJ	
5	朝の出がけ保存会	三ヶ谷・下永吉	民謡・民舞	
6	黒戸獅子連	黒戸	獅子舞	
7	横原囃子連	早野(横須賀・原)	囃 子	
8	真先囃子連	早野(真先)	IJ	
9	仲町囃子保存会	本納(仲町)	II	
10	御船町囃子保存会	本納 (御船町)	II	
11	本町橘囃子保存会	本納(本町)	II	
12	滝之谷獅子舞保存会	本納(滝之谷)	獅子舞	活動休止中
13	茂原袖凧保存会	高師	袖	
14	木崎獅子連	木崎	囃 子	
15	下永吉平塚講中囃子連	下永吉	IJ	
16	下永吉中谷囃子連	下永吉	II	
17	鯛ちょうちん保存会	通町	鯛ちょうちん作り	
18	粥米の鞨鼓舞保存会	法目	鞨 鼓 舞	市指定文化財

14 社会教育関係委員一覧(◎委員長、○副委員長、※就任日異なる)

①社会教育委員

(H26.4.1~H28.3.31)

	P	E	名		選出区分
0	中	山	清	志	学識経験者
\circ	湯	浅	幸	子	JJ
*	伊	藤	雅	敏	学校教育関係者
	内	富	康		社会教育関係者
	野	田	秀	子	"
	別	府	智	子	家庭教育関係者
	白	鳥	タ ゆ	き	"
	河	野	通	貞	学識経験者
	中	田	文	昭	"

	B	į	名		備考
0	佐	藤	信	夫	彫塑工芸
	小	Ш	力	也	郷 土 史
	小	高	憲	\equiv	刀剣・工芸
	齊	藤		望	美術・近代建造物
	片	岡		栄	彫刻・古建築
	菅	根	幸	裕	民俗学・博物館学

③美術館·郷土資料館協議会委員

(H26.10.1~H28.9.30)

	氏	名		選出区分
	鈴	木	明	学校教育関係者
	青	木 正	寿	JJ
0	西	周	満	社会教育関係者
0	矢	部	宏	JJ
	白	井	登	JJ
	中	村 正	興	家庭教育関係者
	細	谷 菜 穂	子	学識経験者
	荒	井 多 惠	子	11

④スポーツ推進審議会委員

②文化財審議会委員 (H26.4.1~H28.3.31)

 $(H25.4.1 \sim H27.3.31)$

	氏		名		選出区分
	阿	部	道	久	学識経験者
	飯	高	嘉	恭	II.
	Щ	田	育	雄	II.
0	伊	野	幹	雄	II.
	中	村	_	男	II.
	宍	倉	正	胤	II.
0	白	井	伸	夫	II.
	髙	橋	秀	子	<i>II</i>
	丸		直	男	
	中	村	光	_	

⑤公民館運営審議会委員

(H26.4.1~H28.3.31)

	B	Ē	名		選出区分
0	中	村	正	興	学識経験者
	螺	良	陸	子	IJ
*	仲	Ш	信	夫	社会教育関係者
0	白	鳥	ケゆ	き	家庭教育関係者
	小	黒糸	記 江	子	学識経験者
*	市	原	茂	和	学校教育関係者
	阪	本	敦	子	学識経験者
	Ш	﨑	清	_	11
	石	渡	うた	子	11

⑥図書館協議会委員

(H26.4.1~H28.3.31)

	氏		名		選出区分
*	若	\$	葮	功	学校教育関係者
	酒	ŧ	‡	靖	JJ
0	野	田	秀	子	社会教育関係者
	椎	葉	光	子	学識経験者
0	佐	藤	譲	治	IJ
	鈴	木 /	小 蓚	え 子	IJ
*	池	澤	眞	弓	家庭教育関係者

⑦青少年指導センター運営協議会委員

(H26.6.1~H28.5.31)

	氏	名	選出区分
	齊藤	郁夫	教育関係者
*	古山	茂和	IJ.
\circ	中村	好一	児童福祉関係者
	本宮	孝幸	IJ.
	土屋	孝行	警察関係者
	成家舅	真千子	教育委員会が必要と認める者(更生保護女性会)
0	中山	清志	" (青少年育成茂原市民会議)
	冨田	健嗣	" (補導員連絡協議会)
	沼	晃生	" (青少年相談員連絡協議会)
*	金坂	一郎	ッ (PTA連合会)

⑧青少年問題協議会

(H27.4.1~H29.3.31)

· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
氏 名	選出区分
田中 豊彦	市 長
永長 徹	副市長
※腰川日出夫	市議会議員
鈴木 一代	教育委員
内田 達也	教育長
森田 眞司	民生児童委員
※深山 泰一	保護 司
中山 清志	社会教育委員
※伊藤 雅敏	学識経験者

⑨青少年相談員連絡協議会役員

(H25.4.1~H28.3.31)

(11	氏	名	1120.	役 職
蕨		雅	則	会 長
柴	崎		勲	副会長
永	瀬		_	副会長
齊	田	まり	ゆみ	副会長
沼		晃	生	副会長
林		勝	子	会 計
鈴	木	久	幸	監事
皆	Ш	裕	之	監事
古	Ш	友	紀	評議委員
佐	藤		剛	評議委員
中	村	和	義	評議委員
田	嶋		豆	評議委員
正	林	宏	平	評議委員
北	田	智	子	評議委員
丸		佳	弘	評議委員
髙	貫	裕-	一郎	評議委員
米	倉		敦	評議委員
手	島	和	弘	評議委員
林		亮	成	評議委員
鈴	木	広	子	評議委員
前	田	正	志	評議委員
福	田	茂	博	評議委員
野	村	賢	_	文化委員長
須	永	有	広	体育委員長
山	崎	利	雄	環境委員長
芦	田	敏	男	編集委員長

⑩スポーツ推進委員役員

(H26.4.1~H28.3.31)

氏 名	役 職
伊 野 幹 雄	会 長
竹 林 弘 二	副会長
木 滑 美智代	副 会 長
森 山 美佐子	会 計
齊 藤 玲 子	事業部長
小 倉 義 久	研修部長

①茂原市生涯学習推進委員

(H26.5.1~H29.4.30)

	氏	名		備考
※山	田	広	宣	
※村	澤	昭	憲	
別	府	智	子	
庭	田	義	則	
大	塚	節	子	
小	倉		稔	会 長
南	舘		尚	
宮	柱	久	子	
斉	藤	玲	子	副会長
平	田	信	子	

⑫東部台文化会館運営委員

 $(H27.4.1 \sim H29.3.31)$

(
氏 名	選出区分	
◎ 酒井 幸雄	学識経験者	
○ 舘 新子	<i>II</i>	
川崎憲之	<i>II</i>	
川﨑 功	II.	
内川 毅	II.	
鎌田 国雄	利用者	
引場 美幸	JJ	

平成27年度 茂原市の教育

発行日 平成27年9月

発 行 茂原市教育委員会

編 集 教育部教育総務課

〒297-8511 茂原市道表1番地

電 話:0475-20-1557

メール: k-syomu@city.mobara.chiba.jp